

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

マイクロフィルム版

蓬左文庫所蔵

尾崎久弥コレクション

収録書総目録

雄松堂書店

目次

序

凡例

一、仮名草子・浮世草子

二、読本

三、黄表紙

四、赤本

五、洒落本

六、滑稽本

七、人情本

八、咄本

九、合卷

十、歌謡

十一、歌舞伎

十二、浄瑠璃

十三、諸芸

十四、風俗

一頁

二

六

二

三

三五

五

五

六

六

四

九

三

三

蓬左文庫所蔵

尾崎久弥コレクション

収録書総目録

リール 一

一、仮名草子・浮世草子

一 東海道敵討

(元禄曾我物語) 残存二卷(卷四・六)
都の錦作 元禄一五刊

二冊

二 和漢若道鑑
衆道伝来記 男色比翼鳥

六卷(卷二欠)
東の紙子作 奥村政信画 自序 写(宝永四年刊本転写)

五

三 本朝諸士百家記

残存一卷(前集卷一〇)
錦文流作 宝永六刊

一

四 ににんびくに

二卷
宝永七刊

一

五 頼朝三代鎌倉記

残存一卷(卷五)
八文字屋自笑作 正徳二刊(卷末落丁)

一

六 風流連理戀

三卷(補写あり)
其磧・自笑作 自序 享保二〇刊(八文字屋本)

三

七 魂胆惣勘定

三卷 附華里通商考
宝曆四石嶋政植序 玉泉女跋 刊

「平出氏書室記」

三

八 一角仙人四季桜

(新版絵入)一角仙人四季桜(五卷)
福隅軒蛙井作 明和六自序 刊

五

九 扶桑雅仏小夜嵐

選述 蘇生禅師閱 刊(江戸中期)

一

一〇 梅若丸一代記

五卷
天明八序 刊

二 今様廿四孝

残存一卷(卷三)
〔月尋堂作〕 刊

三 今様和談色

〔好色変生男子〕
刊(卷七・八補写)

三 潤色栄花娘道中之卷

二卷

四 潤色栄花娘

残存一卷(卷三)
刊

五 新百物かたり

〔諸国新百物語〕 残存一卷(卷四)
刊

六 当流雲のかけ橋

残存一卷(卷三)
柳心作 刊

七 蜜漬の一曲

残存一卷(卷上)
刊

八 遊女懷中洗濯

残存一卷(鄙之卷)
刊

リール 二

二、読本

元 北遊記

〔諸国奇談北遊記〕四卷
勢州山人作 宝曆六序 寛政一一刊

三 世乃中善悪鑑

風来山人作 刊

三 傾城畸人傳

〔諸国回廊(傾城畸人傳) 残存一卷(卷五)〕
山東京伝作 刊

三 怪談雨夜の鐘

残存二卷(卷一・二)
東男子作 十偏舎校 十偏舎一九序 刊

合

一

一

一

一

三 奇談双葉草

中古奇談双葉草 五卷
東男子作 十偏舎校 十偏舎一九序 享和二刊

冊

二 奇談環草紙

五卷
成三樓主人作 自序 享和三刊

五

三 曲亭伝奇花叙兎

二卷
曲亭馬琴作 享和三自序 文化元刊

「洒竹文庫」等

二

六 繪本玉藻譚

五卷
法橋玉山作・画 筱応道序 文化二刊

五

七 浪花俠夫湊花

六卷
十辺舎一九作 自序 文化二刊

六

六 浪華俠夫伝

六卷
栗杖亭鬼卯作 松好齋半兵衛画 文化五刊

六

リール 三

元 俊寛僧都島物語

(俊寛考) 残存一卷(卷八)
曲亭馬琴作 歌川豊広画 文化五刊

一

三 皿皿郷談

五卷
曲亭馬琴作 前北齋載斗画 文化一〇自序 同二二刊

六

三 墨田川梅柳新書

残存一卷(卷二) 卷未落丁
曲亭馬琴作 刊

一

三 復讐嶋立沢

二卷
感和亭鬼武作 蹄齋北馬画 文化二自序 同三刊

二

三 報仇 自来也説話

五卷
感和亭鬼武作 蹄齋北馬画 文化三刊

六

三 報仇 自来也説話後編

五卷
感和亭鬼武作 蹄齋北馬画 文化四刊

五

三 夕霧書替文章

五卷
栗杖亭鬼卯作 東南西北雲画 刊

五

三 純子三本 昔唄花街始

紅絹五疋
(大盡舞廓始) 三卷
式亭三馬作 歌川国貞画 刊

「浮世文庫」

五

三七 昔唄花街始

残存一卷(卷中)
式亭三馬作 刊

三八 近世怪談霜夜星

五卷
柳亭種彦作 葛飾北齋画 文化三自序 同五刊

リール 四

三九 報寇文七髻結緒

二卷
感和亭鬼武作 蹄齋北馬画 文化五刊

四〇 函嶺復讐談

残存一卷(卷上)
感和亭鬼武作 蹄齋北馬画 文化五自序 刊

四一 由利稚野居鷹

(埜居鷹)五卷
万亭叟馬作 葛飾北齋画 文化四自序 同五刊

四二 三國小女鴈孝記

玉谷真平忠義伝
出邑震平懲惡伝 千代曩媛七变化物語 五卷 補写あり
振鷺亭主人作 文化四自序 嘉永六刊

四三 敵討猫魔屋敷

振鷺亭主人作 蹄齋北馬画 文化四自序 同五刊

四四 冰陟妹背山

(婦女庭訓 冰陟妹背山)六卷
振鷺亭主人作 葛飾北齋画 文化七刊

四五 復讐曠世奇談

五卷
振鷺亭主人作 月光亭墨仙画 文化一五刊

四六 花崎綱五郎花影胡蝶夢

一期物語 二卷
梅園陳人作 柳川重政画 文政四序 同五刊

四七 雪夜頓々拍子

奇談 二卷
(恋重荷)一卷
暁鐘成作・画 文政五刊

四八 春情奇縁以呂波草紙

五卷
暁鐘成作・画 文政六刊

リール 五

兎 相馬 総猿僭語

五卷 瀨川如臯作 英泉画 文政五序 同六刊

「越長文庫」 五

吾 将門 総猿僭語 第二輯

五卷 白頭子柳魚作 岳亭丘山画 文政一二序 刊

五

五 圃老巷説

(菟道園) 五卷 桑楊庵光作 英泉画 文政七刊 (再版)

五

五 忠孝比玉伝

六卷 養拙庵主人作 英泉画 文政八刊

六

五 忠臣山賤伝

(瀧樹劍輔 忠臣山賤伝) 六卷 桃華山人作 北泉戴岳画 文政九自序 刊

「鑑谷藏書」 六

五 同

(瀧樹劍輔 忠臣山賤伝) 殘存四卷 (卷一・三一・三五) 桃華山人作 北泉戴岳画 文政九自序 刊

四

五 葦間月浪華一節

三卷 柳園作 文政一〇刊

「吉川文鶴」 三

リール 六

五 山陽 千代物語 奇談

一〇卷 鼻山人作 文政一〇序 刊

一〇

五 復讐二見浦

(復讐忠孝二見浦) 前編五卷・後編五卷 楠里亭其樂作 白頭子魚柳校 (前) 天保二序 (後) 文政二三序 刊

合 二

五 古戰場 脱漏記 繪本 雜兵忠孝伝

初編 為永春水作 英泉画 天保一五刊

一

五 繡像水滸銘々伝

殘存 (前編上・後編上) 仮名垣魯文記 一雪齋国久画 安政三序 明治刊

二

六 蝦夷錦源氏直垂

殘存 仮名垣魯文作 刊

一

六 川童一代噺

五卷 後穿窟主人作 文政六自序 刊

「文栄堂」等 五

六 千石騒動実記

菊水亭主人作 一松斎芳宗画 刊 (活版)

一

三 夢想兵衛胡蝶物語

一〇卷(卷六欠)
曲亭馬琴作 文化六自序 明治一六刊

リール 七

三、黄表紙

四 風流友世車

(はしか) 残存一卷(卷下)
東西南北作 鳥居清経画 安永六識語 刊

五 傾城常陸
芸者お照 浮世奢判官

三編
吳増佐作 鳥居清経画 安永八刊

六 通略三極志

三編
四国子作 鳥居清長画 安永九刊

七 嗚呼
不儘世之助嘶

三編
龜遊作 天明元刊

八 新富士
板筑波 一人孝行

残存二卷(卷中・下)
通笑作 天明三識語 刊

九 新
板御先僻下手横好

残存二卷(卷中・下)
可笑作 北尾政美画 天明三識語 刊

十 源平総勘定

二編
四方山人作 北川歌麿画 刊(天明)

十一 運開扇花香

春湖画 刊(天明四)

十二 早道御守伝来

三編
山東京伝作 自序 刊(天明七)

十三 栄
増津宇那門成

稻坊作 天明七刊

十四 躰討他力之焼継

竹塚東子作 北周画 文化三刊

十五 伊呂波短歌

二編
一九作・画 自序 寛政元刊

合

合

合

合

合

合

合

一

三

一

一

二

二

一

一

一

一

二

七 孔子縞三編
深草の絵馬 磨光世中魂

残存
竹塚翁東子 龜毛画 自序 刊

七 聽從淺黄色事

三編
三橋二代喜三二作 寛政二序 刊

七 至無我人鼻心神

三編
竹塚翁東子作 政よし画 自序 刊(寛政三識語)

七 先開梅赤本

三卷
山東京伝作 重政画 寛政五自序刊

八 煩惱即席
菩提料理 四人詰南片傀儡

山東京伝作 重政画 刊

八 再会親子銭独楽

三和作 政よし画 自序 刊(寛政五識語)

八 竹斎老宝山吹色

築地善交作 重政画 寛政六序 刊

八 国性爺合戦

三編
刊(寛政)

八 ひろふ神

寛政六刊

八 きつひむだ枕春乃目覚

艶好作・画 寛政八写

八 諺下司話説

山東京伝作 重政画 刊(寛政八識語)

八 青海波龍宮

十遍舎一九作・画 寛政八自序 刊

八 替銭通用双六

十遍舎一九作・画 寛政八刊

八 三歳囀会稚講釈

三編
山東京伝作 寛政九自序 刊

八 正直即功紙

十遍舎一九作・画 寛政一一自序 刊

九 无筆節用似字尽

曲亭馬琴作 寛政九自序 刊

合

合

合

一冊

三二 庭莊子珍物茶話

曲亭馬琴作 寛政九自序 刊

三三 楠正成軍慮智輪

(楠道戯軍記)
曲亭馬琴作 寛政九自序 刊

三四 両頭筆善悪日記

山東京伝作 寛政一一自序 刊

三五 二世契約啞鉄炮

賤屋祇宗作 寛政一二自序 写

三六 視薬霞報条

曲亭馬琴作 北尾重政画 寛政一二刊

〔黄表紙十一種〕

三七 安永七郎犬福帳

物愚齋於連作 蘭徳齋春童画 安永七刊

三八 三幅対紫曾我

恋川春町作・画 安永七刊

三九 浦島か帰郷
八島の入水 猿蟹遠昔噺

恋川春町作 天明三刊

四〇 夫は本歌
是は狂歌 万才集狂歌来歴

恋川春町作 天明四刊

四一 源平惣勘定

四方山人作 天明三刊

四二 ことわざ

北尾政美画 刊

四三 大千世界牆之外

唐来参和作 刊

四四 芝全交智恵之程

芝全交作 まさのぶ画 天明七刊

四五 文武二道万石通

喜三二作 行磨画 天明八刊

四六 増補猕猴蟹合戦

曲亭門人傀儡子作 寛政一〇刊

リール 八

一〇七 賽山伏狍狐修怨

耕書堂唐丸作 寛政一〇刊

二冊

〔黄表紙四種〕

（黄表紙四十種のうち）

一〇八 大通天王

喜三二作 天明三刊

一〇九 悪七変目景清

山東京伝作 まさのぶ画 天明六刊

一一〇 播盆一代記

（備前播盆一代記）
曲亭馬琴作 寛政一二刊

一一一 平仮名銭神問答

山東京伝作 豊国画 自序 寛政二二刊

一一三 兒童文殊稚教訓

時太郎可候作・画 寛政一三自序 刊

一一三 浪速秤華兄芬輪

曲亭馬琴作 子輿画 寛政一三自序 刊

〔芳亭〕等

一一四 敵討蚤取眼

曲亭馬琴作 寛政一三自序 刊

一一五 十五丁者 赤本尊 工夫編出如来略縁記

（諸色買帳 吞込多靈宝縁記）
山東京伝作 享和二刊

一一六 怪談摸摸夢字彙

三編
山東京伝作・享和三自序 刊

一一七 人間万事吹矢の

山東京伝作 享和三自序 刊

一一八 不厨庖即席料理

三編
時太郎可候作・画 享和三刊

一一九 五人切西瓜斬亮

山東京伝作 長喜画 享和四自序 刊

二〇 七色合点豆

山東京伝作 享和四自序 刊

二三 敵討二人長兵衛

曲亭馬琴作 享和四自序 刊

二三 松株木三階奇談

曲亭馬琴作 享和四自序 刊

二三 新研十六武蔵坊

三編 著作堂馬琴作 北尾重政画 享和四自序 刊

二四 警女信夫摺錦伊達染復讐

(絵本花筐女復讐) 一編 曼亭鬼武作 豊国画 享和四自序 刊

「大惣かし本」

合 一

二五 福德金の宝蔵

卷上 貝篤作 享和四自序 刊

二六 復讐阿部花街

十返舎一九作 文化二感和亭鬼武・栄邑堂主人序 刊

合 一

二七 荏土自慢名産杖

山東京伝作 豊国画 文化二序 刊

一

二八 老実製法滑稽妙劑親讐胯膏藥

式亭三馬作 歌川豊広画 文化二自序 刊

一

二九 武者修業木斎伝

二編 曲亭馬琴作 一柳斎豊広画 文化二自序同三刊

「平出氏書室記」

合 一

三〇 河内老嫗火近江手孕村敵討両輛車

二編 山東京伝作 文化三刊

「洒竹文庫」

一

三一 江戸生艶氣樺焼

三卷 山東京伝作 北尾政演(山東京伝)画 刊

三

三三 復讐両士孝行

十返舎一九作 一柳斎豊広画 文化三自序 刊

合 一

三三 防州水上妙見宮利益助劍

十返舎一九作 豊国画 文化一四自序 刊

一

三四 抱瘡軽口ばなし後編 子宝山

朱刷り 十返舎一九作 英泉画 刊

一

三五 再建御膳浅草法

後編 十返舎一九作 広重画 文政九刊

一

合 一 冊

一六 じやうだんしつこなし

後編
十返舎一九作 国芳画 文政一二刊

一七 四遍摺心学草紙

曲亭馬琴作 文政八刊

一八 三人頑者真敵討

三編
鳥居清経画 刊

一九 歌等功雀高名

三卷
宝倉主作 豊国画 刊

二〇 現金猿か餅

市場通笑作 刊

二一 増
補執柄太郎

刊

二二 〔乍憚大通様方〕

刊

リール 九

四、赤 本

二三 はいかい一字たいじぐち

〔くま一正とらうな〕
羽林冲信作・画 刊

二四 桃太郎後話

物愚齋於連作 蘭徳齋春童画 刊

二五 舌切雀後日物語

四川庵作・画 刊

二六 昔今小夜中山邪正物語

二卷 刊

二七 〔せんばのつる〕〔柱刻〕

富川房信画 刊

二八 鷓山岸姫松

三卷 刊

一四 新龍神揃

卷上
田中益信画 刊

一五 新しのぶ売俄分限

卷下
刊

一五 青物知広合戦

写(天保三佐藤徳政)

合

一冊

五、洒落本

一五 土橋嘉和美多里
妓談

(杵笑妓談 嘉和美多里)
担柴樵夫作 享和元自序刊

「豹子洞筒屋」

一五 合刻両都妓品

「新刻西都妓品附方言」「両巴扨言」「史林残花」を合綴
游戲堂主人編 享保一八序 刊

一五 百花評林

探花亭主人作 延享四序 刊

「楓文庫」

一五 瓢金窟

烏有主人作 延享四刊(刊記補写)

一五 跣婦人伝

(跣婦伝)三卷
泥郎子(山岡凌明)作 寛延二風鈴丈人序 宝曆三刊

一五 本草妓要

「本草妓要」「漂遊総義」
巫山陽腎男作 宝曆四序 刊

一五 穿当珍話

八幡大名作 刊(宝曆六)

一五 清神秘録

北流山人作 宝曆六自序 刊

一六 雪月花

(聖遊)廓
宝曆七刊

一六 浪花色八卦

外山翁作 自序 宝曆中刊

一六 陽台三略

鎗華子作 宝曆中刊

一三 陽台遺編
姪閣秘言

獻笑閣主人作 宝曆七頃刊

合 一

一四 ものはなし

(水月ものはなし)(無物論)三卷
蚓侯作・画 宝曆八刊

合 一

一五 くだまき綱目

不成山人作 宝曆一一跋 刊

「花廼舎文庫」 一

一六 花路色里袂案内

(袂案内)
刊(宝曆中)

一

一七 瓢輕雜病論

俠町仲介作 自序 写

一

一八 春遊興

孤立道人(夢庵大我) 訳 明和四序 刊

「平出氏書室記」 一

一九 閑居放言

玩世道人作 明和五自序 刊

「式亭」等 一

二〇 郭中奇譚

白岡先生作 岷江画 明和六自序・刊

「式亭」等 一

リール 一〇

二七 蕩子筌枉解

茶釜散人作 明和七刊

一

二八 辰巳之園

夢中散人寢言先生作 明和七序 安永二刊

一

二九 同

夢中散人寢言先生作 刊

「曼魚文庫」 一

三〇 遊婦多数寄

三卷
放蕩散人作 明和八刊

「宇津保文庫」 合 一

三一 遊子方言

田舎老人多田爺作 自序 刊

一

三二 恋道双陸占

古池丹下作 明和八自序 刊

一

一七 雜談野路の謔言

(野路の多和言)
樂山子作 自序 明和中刊

一七 南閨雜話

夢中山人作 安永二序 刊

一七 当世氣とり草

(当世氣転草) 附瀬川菊之露
金々先生(朋誠堂喜三)作 安永二刊

「霞亭文庫」等

一八 婦美車紫麩

浮世偏歴齋道郎苦先生作 安永三刊

一八 寸南破良意

南鐔堂一片作 安永四自序 刊

一八 当世爰かしこ

御無事庵春江作 素之画 安永四自序同五刊

一八 風俗問答

劉道醉作 安永五刊

一八 当話聞はつり
問答

無知庵不通作 安永五序 刊

一八 風流裸人形

刊(安永五)

一八 当世穴知鳥

(北遊穴知鳥)
松寿軒東朝作 久豊画 安永六刊

一七 娼妃地理記

道蛇楼麻阿作 安永六自序 刊

一八 郭中掃除

福論道人作 刊

リール一一

一八 十八大通百手枕

(傾城買指南所)
田水金魚作 安永七序 刊

一八 当世とらの巻

(契情買虎之巻)
田にし金魚作 安永七序 刊

一九一 当世虎の巻 後編

六卷
田にし金魚作 安永八自序 文政九刊

六册

一九二 三幅対

無学堂大醉作 安永七自序 刊

一

一九三 大通秘密論

雲間夢中庵作 安永七自序 刊

一

一九四 広街一寸間遊

献笑軒作 夢他画 安永七自序 刊

一

一九五 一事千金

田にし金魚作 安永七序 刊

一

一九六 女鬼産

無氣しつちう作 豊章画 安永八刊

一

一九七 蚊不喰呪咀曾我

桃栗山人柿笈才作 安永八刊

一

一九八 無頼通説法

(いかんつう説法)
杜選大和尚(恋川春町)作・画 安永八自序 刊

一

一九九 花の姿色名寄

柿本臍丸作 安永八自序 刊

一

二〇〇 美地之蛎壳

蓬萊山人帰橋作 安永八自序 刊

一

二〇一 百安楚飛

時雨庵主人作 安永八自序 刊

一

二〇二 駅舎三友

秩都紀南子作 例埜外惣子序 刊(安永)

一

二〇三 当世真似山氣登里

上戸庵醉人作 安永九自序 刊

一

二〇四 遊婦里会谈

蓬萊山人帰橋作 (安永九)自序 刊

一

二〇五 通仁枕言葉

蓬萊山人帰橋作 安永一〇自序 刊

一

リール 一一一

二〇六	廓中閨語	強異軒作 北尾重政画 朱樂菅江序 自序 刊	一冊
二〇七	弁蒙通人講釈	強異軒作 朱樂菅江序 安永九自序 刊	一
二〇八	大通人好記	在原持麿作 安永九自序 刊	一
二〇九	貧幸先生多佳余宇辞	不埒散人作 安永九自序 刊	一
二一〇	草木芝居化物退治	泉花堂三蝶作・画 安永九序 刊	一
二一一	全盛東花色里名所鑑	以登州而名隣作 安永九自序 刊	一
二一二	大通俗一騎夜行	五卷 志水燕十作 石英画 安永九自序 刊	合二
二一三	虚辞先生穴賢	(見脈医術虚辞先生穴賢) 福隅軒作 安永九自序 刊	一
二一四	芳深交話	穴好作 安永九自序 刊	一
二一五	口学諺種	夢成作 安永九自序 刊	一
二一六	宝船通人之寐言	能楽山人作 安永一〇自序 刊 ※「翻草盲目」の後編	一
二一七	翻草盲目	腐脱散人作 刊 ※後編に「宝船通人之寐言」あり	一
二一八	真女意題	森羅万像作 安永一〇自序 刊	一
二一九	舌講油通汚	南陀伽紫蘭作 安永一〇自序 刊	一

三〇〇 白拍子乃誰が袖日記
文反故

宝嘉僧作 蘭徳斎画 刊

一冊

三〇一 改作
新板郭中奇譚

「弄花卮言」「掃臭夜帖」からなる
刊 ※「郭中奇譚」の改作

一

三〇二 和漢同詠道行

附録閣魔考
馬鹿羅州阿林子(大田南畝)作 自序 刊

一

三〇三 三都仮名話

閣連坊作 自序 天明元刊

一

三〇四 無陀もの語

雲楽山人作 春水画 天明元自序 刊

一

三〇五 当世導通記

天竺老人作 天明二自序 刊

一

三〇六 世界の幕なし

(大戲場世界の幕なし)
本膳坪平作 天明二刊

一

三〇七 古今三通伝

(三通伝)
夢中庵江陵散人作 一酔画 天明二序 四方山人跋 刊

「洒竹文庫」等

一

リール一三

三〇八 富賀川拝見

(深川六部集)
蓬萊山人婦橋作 春郎画 天明二自序 刊

一

三〇九 つれく〜眸か川

五卷
眸川子作 耳鳥斎画 天明二序 刊

合

一

三〇〇 柳巷訛言

喜三二作 恋川春町画 天明三刊

一

三〇一 愚人贅漢居続借金

蓬萊山人婦橋作 天明三自序 刊

一

三〇二 傾城蜂牛伝

花鳥山人作 天明三写(稿本)

一

三〇三 大通記

(大通記山寺)
南兌羅法師作 天明三自序 刊

一

二三 通人屋満登言葉

斧拔山人作 天明三自序 刊

二五 花盛金のなる木

分福老人作 天明三序 刊

二六 擲銭青楼占

讃岐金比羅山人作 刊(天明三)

二七 太平楽記文

(太平楽記) 烏亭焉馬作 天明四四方山人序 刊

二八 同

(太平楽巻物) 烏亭焉馬作 天明四四方山人序 刊

二九 狂訓彙軌本紀

島田金谷編 口唐出鳳台校 天明四四方山人序 刊

三〇 同

同(後摺り)

三一 甲駒角鶏卵
妓談

月亭可笑編 花山道人閱 天明四序 刊

三二 (二日酔厄解)

万象亭作 まさのぶ画 天明四自序 刊

三三 (残座訓)

鈍九齋章丸作 天明四刊

「知十」

三四 大通どらの巻

(大通遊里極秘伝どらの巻) 下界隠士作 天明五自序 刊

三五 吳服現金論
綾服

一艸亭百馬作 四方三人序 天明五自跋 刊

三六 令子洞房

(息子部屋) 山東京伝作 天明五刊

三七 和唐珍解

唐来参和作 朱楽館主人(菅江)・四方山人序 天明五自跋 刊

三八 其阿んか

中橋散人作 天明六序 写

二四 其阿んか 中橋散人作 天明六序 昭和三写(天明本影写)

二五〇 客衆肝照子 山東京伝作 自序 天明六刊

二五一 新福神粹語録 板 皆様御存知作 天明六自序 刊

二五二 百人一首和歌始衣抄 (初衣抄) 山東京伝作 政演画 天明七刊

二五三 田舎芝居 万象亭作・画 天明七序 刊

二五四 不仁野夫鑑 (野夫鑑) 東湖山人作 歌麿画 天明七序 刊

二五五 通言総籙 山東京伝作 天明七序 刊

二五六 古契三娼 山東京伝作 北尾政演画 天明七自序 刊

二五七 狂詩諺解 四方山人作 天明七自序 刊

二五八 同 (通詩選諺解) 四方山人作 天明七自序 刊 [花庵]

二五九 女郎買之糠味噌汁 (浮世仮宅夕口舌) 赤蜻蛉作 千杏画 天明八自序 刊(後印)

二六〇 青楼五ツ雁金 林月堂棍人作 天明八自序 刊

二六一 夜半の茶漬 山東京伝・山東鶏吉・山東唐洲作 京伝画 天明八山東京伝序 刊

二六二 虚実情夜桜 梅松亭庭鷺作 天明八自序 刊

二六三 傾城觸 山東京伝作 天明八自序 刊

二六四 吉原楊枝 山東京伝作 天明八笹葉鈴成序 自序 刊

[千葉文庫]

二五 廓大帳

山東京伝作 笹葉鈴成序 自序 天明九刊

二六 同

山東京伝作 笹葉鈴成序 自序 刊

二七 艶語 志羅川夜船
雑話

山東京伝作・画 自序 刊

二八 同

同(偽版)

二九 青楼 新造図彙
和談

山東京伝作 天明九自序 刊

リール 一五

三〇 一目土堤

内新好作・画 天明八自序 刊

三一 中洲之華美

(仮里扱)(吉原仮宅)
内新好作 天明九刊

三二 駅路廻しまくら
風俗

山手山人作 とよ丸画 自序 天明九刊

三三 自惣鏡

振鷺亭作 天明九序 刊

「此ぬし紅葉山人」

三四 南極駅路雀

逸賀作 政よし画 天明九自序内新好跋 刊

三五 良夜静搔

刊(天明頃)

「水谷文庫」

三六 通気粹語伝

山東京伝作 自序 天明九刊

三七 山滑稽文選

山東京伝作 寛政二自序 刊 ※「京伝予誌」の解題本

三八 文選臥坐

東北の雲談 北廓の奇説 河東の艶詞
(東)佐保川狂示作 (北)蒼龍関湖舟作 (河)梅暮里谷蛾作
寛政二山東京伝序 刊

二七九 染抜五所紋

梅月堂棍人作 寛政二刊

二八〇 意学
丸吞傾城真之心

刊

二八一 戲作四書京伝予誌

(京伝予誌)
山東京伝作・画 寛政二自序 刊

二八二 繁千話

(洞房岐談繁千話)
山東京伝作・画 寛政二刊

二八三 同

同(偽版)

二八四 傾城買四十八手

山東京伝作・画 寛政二自序 刊

二八五 同

同(後刻本)

二八六 分笑奇判

森々散人作 寛政二自序 刊

二八七 格子戲語

振鷺作 関東兵衛注 寛政二浜町亭序 刊

リール 一六

二八八 面美多勤身

廓通交・同集交作 刊

二八九 手段詰物娼妓絹麗

(娼妓絹麗)
山東京伝作・画 寛政三自序 刊

二九〇 同

同(偽版)

二九一 大磯
風俗仕懸文庫

(仕懸文庫)
山東京伝作・画 寛政三自序 刊

二九二 青楼昼之世界錦之裏

山東京伝作・画 寛政三自跋 刊

〔蘭渚屋図書〕

二九三 飯廓比翼紫
南渚

宇田樂庵作 寛政三自序 刊

二九四 酔のすじ書

鷺見作 寛政六自序 刊

二九五 北華通情

花丸作 寛政六自序 刊

二九六 遊里不調法記

(色里諸例男女不躰形)
碓音成作 寛政六自序 刊

二九七 北廓鷄卵方

百一誌作 寛政六序 刊

二九八 奇談 飯根草

紅月楼作 寛政七序 刊

二九九 養漢裸百貫

(裸百貫) 五卷
醉川子作 素絢画 寛政七序同八刊

三〇〇 津国毛及

自烈亭一礎作 寛政一〇序 写

三〇一 石場 辰巳婦言
妓談

式亭三馬作 歌麿画 寛政一〇自序 刊

三〇二 船頭深話

(辰巳婦言第二集船頭深話)(辰巳婦言後編)
四季山人(式亭三馬)作 春喬画 自序 刊

三〇三 船頭部屋

(船頭深話第二編 辰巳船頭部屋)
猪牙山人(式亭三馬)作 春龍画 自序 刊

リール 一七

三〇四 郭通遊子

藍江作 国政画 寛政一〇自序 刊

三〇五 傾城買二筋道

梅暮里谷峨作 雪華画 寛政一〇式亭三馬序 刊

三〇六 同

梅暮里谷峨作 雪華画 寛政一〇自序 刊(偽版)

三〇七 二筋道後篇廓の癖

梅暮里谷峨作 寛政一 一序 刊

一冊

三〇八 同

梅暮里谷峨作 国政画 寛政一 一自序 刊

三〇九 二筋道三篇宵の程

梅暮里谷峨作 (寛政一 二) 刊

三一〇 同

梅暮里谷峨作 自序 刊

三一 契情買言告鳥

梅暮里谷峨作 寛政一 二自序 刊

三二 契情買心得

遊里山人作 (寛政一 一) 刊

三三 傾城買談客物語

式亭三馬作 根岸山人画 寛政一 一自序 刊

三四 青楼阿蘭陀鏡

五卷 借着行長作 寛政一 〇刊

五

三五 青楼夜世界闇明月

神田あつ丸作 (寛政一 一) 刊

三六 品川楊枝

芝普交(天狗山人)作 寛政一 一刊

三七 実謀教

(楼曲実謀教) 寛政一 一跋 刊

三八 大通契語

笹浦鈴成作 寛政一 二自序 刊

三九 松登妓話

鸚鵡齋貢作 寛政一 二自序 刊

リール 一八

三〇〇 大磯新話 風俗通

松風亭如琴作 おきな齋画 寛政一 二自序 刊

一

三二 南遊記

五卷
最一拳六作 靖中庵画 寛政一二刊

三三 ゆうべの茶から

(疇昔の茶唐)
艶示楼主人作 とよ丸画 (寛政一二)刊

三三 通俗子

寛政一二昌平庵渡橋序 刊

三四 白狐通

梅暮里谷峨作 国政画 寛政一二自序 刊

「霞亭文庫」等

三五 白狐通 後編

梅暮里谷峨作 写(稿本)

三六 青楼夜話廓数可佳妓

成三楼鳳雨作 神田あつ丸校 寛政一二自序 刊

三七 青楼夜話色講釈

十辺舎一九作 寛政一三自序 刊

三八 困多好鬚

爰乎翁齋作 椒芽田楽画 寛政一二自序 写(稿本)

三九 野良の玉子

(滑稽埜良玉子)
十辺舎一九作 栄水画 寛政一三自序 刊

三〇 同

同(後摺り)

三一 雨夜嘶

(春色雨夜嘶)
鐘下亭一狐作 (寛政一三)刊

三二 玉の蝶

関東米作・画 刊(寛政中)

三三 不粹照明房情記

(青楼実記大門雛形一対)(房情記)
足をあらひし老こみ作者作 刊(寛政中)

三四 讚極史

丘草庵主人作 北斎画 刊(寛政中)

三五 狂言見通三世相
綺語

(かしく六三良見通三世相)
振鷺亭主人作 刊(寛政中)

三六 女三人酌酏

三多楼主人作 刊(寛政中)

三七 客衆一華表

関東米作 刊(寛政中)

リール 一九

三八 秘事真告

普穿山人作 刊(寛政中)

三九 遊僊窟烟の花

薄倖先生作 刊(寛政中)

四〇 青楼惚多手買

異双楼花咲作 寿亭とよ丸画 刊(寛政中)

四一 部屋三味線

富岡流女某作 刊(寛政中)

「秋田文庫」

四二 湯の阿賀

白井固作 写(寛政中)

四三 東山意妓の口
見番

振鷺亭主人作 刊(寛政末―享和元)

「水谷文庫」等

四四 匂ひ囊

塩屋艶二作 歌川国長画 享和元序 刊

四五 後編香ひ袋

塩屋艶二作 北溪画 享和二序 刊

四六 廓の桜

(言告鳥一篇目廓の桜)
梅暮里谷峨作 享和元自序 刊

四七 甲子夜話

梅暮里谷峨作 刊(享和元)

四八 甲子夜話
後編姪意忌思

梅暮里谷峨作 享和二自序 刊

四九 東都廓胆競
氣娼

小金あつ丸作 秋蝶画 刊(享和元)

五〇 仕懸
莫慕仇手本

小金あつ丸作 刊(享和元)

三五二 仇手本 後編 通新戯

小金あつ丸作 北斎画 刊(享和二)

一冊

三五三 夢之盗汗

梅暮里谷峨作 享和元自序 刊

三五三 南鼠帰 門

塩屋艶二作 北溪画 享和二序 刊

三五四 素見数子

十返舎一九作・画 享和二自序 刊

リール 二〇

三五五 起承転合

十返舎一九作・画 享和二自序 刊

三五六 起承転合後篇遊治郎

(遊治郎)
十返舎一九作・画 享和二自序 刊

三五七 商内神

十返舎一九作・画 享和二序 刊

三五八 倡客竅学問

十返舎一九作 享和二自序 刊

三五九 倡客真話 伝授之卷 廓意気地

十返舎一九作 享和二自序 刊

三六〇 同

同

三六一 滑稽吉原談語

十返舎一九作 享和二自序 刊

三六二 青楼松之裡

十返舎一九作 享和二自序 刊

「平出氏書室記」

三六三 青楼奇談狐竇這入

十返舎一九作・画 享和二自序 刊

三六四 青楼日記

白陽東魚作 北洲画 享和二序 刊

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

三五 青楼小鍋立

成三楼主人作 享和二自序 刊

〔水谷文庫〕

一冊

三六 婦足髻

成三楼酒盛作 享和二自序 刊(初刻本)

三七 同

同(再刻本)

三八 魂胆胡蝶枕

著々楽齋広長作 北溪画 享和二自序 刊

三九 富岡八幡鐘

喜多楼乙息子かはきち作 北溪画 享和二自序 刊

四〇 祇園祭桃燈藏

(南駅祇園会桃燈藏)
蘭奢亭主人作 長喜画 享和二自序 刊

リール 二一

三七 ふしみた

竹山人作 享和二自序 写

〔大淀文庫藏書記〕

一

三七 廻覧奇談深淵情

楓南仁賀志作 享和三刊

一

三七 奇妙図彙

山東京伝作・画 享和三刊

一

三七 指南車

彙齋平奇山(石橋真醉)作 享和三序 写(稿本)

一

三七 傾城買杓子規

風月楼一枝作 享和四自序 写

一

三七 白孤伝

塩屋艶二作 魚屋北溪画 享和四自序 刊

一

三七 岡目佳妓窺

小金あつ丸作 北溪画 刊(享和年間)

一

三七 甲馱夜の錦

宇治茶筌作 十字亭画 刊(享和年間)

〔宮川曼魚藏〕

一

三七九 北廓内所凶会

小金厚丸作 京伝画 刊(文化初年)

一冊

三八〇 螺の世界

面徳齋作 文化元自序 写(稿本)

一

三八一 馱客娼穿

二卷
摸积舎作 文化元序 写

二

三八二 同

同

二

三八三 傾城買花角力

菊黄舎雲裡作・画 文化元自序 刊

一

三八四 倡売往来

(滑稽倡売往来)
十返舎一九作 鳥居清経画 文化二自序 刊

「知十」

一

三八五 同

同(後刻本)

一

三八六 廓早引うかれ鳥

卷下
菊亭香織作 文化二自序 写(稿本)

一

三八七 浮雀遊戯鳴

梧鳳舎潤嶺作 文化三自序 写(稿本)

一

リール 二二二

三八八 今昔物語 夜慶話

嬉丸作 文化三自序 刊

一

三八九 こゝろの外

(穴賢こゝろの外)
遊寿里夜行作 桂中楼自映画 文化三自序 刊

一

三九〇 当世廓中掃除

五卷
玉水館作 盧橘庵校 文化三序同四刊

五

三九一 退屈晒落

文化三写(稿本)

一

三九二 青楼草紙

(通言総籙)
芙蓉散人雪成作・画 写(文化三)

一

三九三	誹諧通言	並木舎五瓶作	文化三・四序	刊	
三九四	花妓素人 面和俱噺	遠楼亭主人作	貞秀画	文化三序	刊
三九五	新織歌妓 洒戯	万寿井山人作	文化三自序	刊	「平出氏書室記」
三九六	狂言 雑話笑ひ草	千卓齋作	文化三自序	写	
三九七	後編甲 駅新語	青山亭作・画	文化五自序	写	
三九八	北系兵 庫結	至極亭 樂城作	文化五自序	刊	「知十」
三九九	遊子 娛言	鶯蛙楼 主人作	文化五自序	刊	「三松蔵」
四〇〇	やま あらし	柳亭種 彦作	盈齋北 岱画	文化五自序	刊
四〇一	碁 目汁	(賃坊滑 稽田舎 庖丁骨 董羹)	笑門福 来子作	写(文化 八序)	
四〇二	昼夜 夢中咄	(夢中う ぬほれ 鏡)	古蝶作	文化九 写(稿本)	
四〇三	箴の 千言	翠軒作	文化九 写		
四〇四	四季 の花	文化一 一序	写		
四〇五	南楼 丸一之卷	胴樂散 人作	文化一 一写(稿 本)		
四〇六	四天王 廓の茶番	(くるわ の茶はん)	楚満人 作	文化二 二序	刊
四〇七	娼妓 美談籬 の花	鼻山人 作	文化一 四自序	刊	

リール 二三

四〇八 夢の艦拍子

文化一五千丈応外序 写(稿本)

「木山」

一冊

四〇九 青楼小袖孔雀染勒記

山旭亭主人作 寿亭画 刊(文化初)

「知十」

一

四一〇 契情奇談妓娼精子

二卷 鶯蛙山人作 小泉画 刊(文化)

一

四一一 吉原帽子

煙火浪子作 刊(文化)

一

四一二 後編吉原談語

桃猿舎犬雉作 刊

一

四一三 襦土一覽

二編 醉齋子作・画 文政三刊

二

四一四 東海探語

美芳野山人作 前北齋画 文政四刊

一

四一五 新がた後の月見

鍋輔画 文政四序 刊

一

四一六 青楼玉語言

花山亭笑馬作 文政五序 刊

「鶯亭金升」

一

四一七 玉菊全伝花街鑑

(青楼燈籠之始)三卷 鼻山人作 白水漁人画 文政五自序 刊

「知十」

三

四一八 河東方言箱枕

三卷 大極堂有長作 春川五七画 文政五刊

三

四一九 さとのたね

(廓の種) 華麻呂作 文政六序 刊

一

四二〇 南町大平記

五葉舎刊 (文政六) 写(稿本)

一

四二一 長唄馬歌集

睨川子作 松堂画 文政七刊

一

四三 契情肝粒志

二卷 鼻山人作 文政八刊

「宇津保文庫」

二冊

四三 娼婦花街風流解
教導

二卷附録一卷 大眼子作 栗本伊賀丸補 小山寛嶺画 文政九刊

三

リール 二四

四四 寒紅丑の日待 第二輯

三卷 南仙笑楚満人作 英泉・英春画 文政八序同九刊

三

四五 深色狹睡夢

二卷 葦廼屋高振作 歌川貞晴画 文政九刊

五

四六 北川蜆壳

二卷 二斗庵幸雄作 一楊齋正信画 文政九序 刊

一

四七 安名手本執心廓 初編

(茶番狂言安名手本執心廓初編) 東西散人作 刊(文政一〇)

一

四八 同 後編

(茶番狂言安名手本執心廓) 東西散人作 刊(文政一〇)

二

四九 新宿晒落梅の帰咲

薬鐘頭光作 文政一〇序 写

一

四〇 青楼初夢艸帑

馬鹿清作 文政一一写(稿本)

一

四一 三狂人

紫綾成 文政一三自序 写

一

四二 田舎滑稽青楼問答

心焦亭蚩安作 文政一三自序 写(稿本)

一

四三 潮来婦誌

二編 六卷 式亭三馬作 溪齋画 文化三自序 天保一一式亭小三馬序 刊

六

四四 赤油行

安連騷界子作 和車知難陀校 天保二刊

一

四五 鴨東老楼志
訛言

三卷 胡蝶庵主人作 暁鐘成画 天保三刊

合 一

四三六 大客

(傾城情史大客)
関亭京鶴作 天保三刊

四三七 駅情新話夜色のかたまり

算亭玉守作 天保三自序 写(稿本)

リール 二五

四三八 青楼夜話

浪亭為延作 春亭主人閱 天保三序 写

四三九 竊潜妻

二卷
盛田小塩作 豊秀画 天保三刊

四四〇 意気客初心

二卷
山月庵主人作 呉鶴巢主人校 天保七刊

四四一 同

(八卦出方体) 二卷
山月庵主人作 呉鶴巢主人校 刊

四四二 風俗三石土

二卷
太平館胴脉先生遺稿 天保一二序 弘化元刊

四四三 十二時

百蟾老人遺稿 紀之長人考訂 嘉永元序 写

四四四 金郷春の夕栄

猿赤居士作 嘉永三自序 刊

四四五 好色
修行諸国陰門語

笑山作 嘉永四自序 刊

四四六 青楼心得艸

蓬萊山人作 安政四自序 刊

四四七 傾城知恵鑑

雲楽山人作 刊

四四八 曾我糠袋

唐洲作 うた麿画 山東京伝序 刊

四四九 廓遊唐人寐言

(廓遊唐人寐言) 二卷
写(稿本)

四五〇 月二蒲団

醉醒水言作 花麿画 刊(補写あり)

一冊

四五二 客人取組手鑑
女郎

関東米作 刊(補写あり)

一

四五三 御膳手打翁曾我

関東米作 刊

「大野屋惣八」

一

四五四 煙華漫筆

張葛居辰序 刊

一

四五五 廓中奇言根古埜魔起

二卷
刊

二

四五六 夢汗後篇妓情返夢解

梅暮里谷峨作 長喜画 刊

一

四五七 狂言雑話五大力

塩屋艶二作 刊

「水谷文庫」

一

四五八 くになまり

(滑稽笑談くになまり)二卷
福内鬼外(二世)作 一勇斎国芳画 刊

二

リール 二六

四五六 教用品川海苔

関東米序 刊

一

四五九 当世じつの巻

井之裏楚登美津作 哥麿等画 刊

一

四六〇 奇談書繫禿筆

狂蝶子文麿序 刊

「平出氏書室記」

一

四六一 股摺毛

(熱田参り股摺毛) 卷下
自惣主人作 写

一

四六二 娼客四十八手

(傾城買四十八手) (花相撲四十八手)三卷
朝峻斎千枝作 刊

三

四六三 女樂卷

料理蝶斎作 木芽寺上人田楽序 写(稿本)

一

四六四 遊客年々考 鮮仁軒作 (丁丑序)刊 一冊

四六五 鄙風俗真垣 写 一

四六六 通言東至船 東来山人作 かしく画 刊 一

四六七 姪乱性人 道樂鈔 財宝宮神戸導阿法談 写 「松翠堂」 一

四六八 通多名於路志 閑言楽山人作 刊 「松翠堂」 一

四六九 里鶴風語 風来散人作 刊 一

四七〇 面美知之婬 南朝山人作 笑丸画 一

四七一 通神 孔釈二教色 唐来参和・志水多ん十作 うた麿画 刊 一

四七二 金枕遊女相談 刊 「甘露堂」等 一

四七三 金の和良路 (東海道金の和郎路) 山旭亭主人作 刊 一

四七四 月花余情 献笑閣主人序 刊 一

四七五 南客先生文集 南楼坊路銭序 刊 一

四七六 倭異倭異淮東集 虚驢驪先生套話 温鈍驚驢突道人編 明和九跋 刊 一

四七七 列仙伝 (聖遊郭二編列仙伝) 宝曆一三刊 一

リール 二七

六、滑稽本

四六 当世下手談義

五卷 静観房好阿作 自序 宝暦二刊

五冊

四九 当風辻談義

(下手談義前後評判) 五編
嫌阿作 自序 宝暦三刊

五

四〇 当世花街談義

(問答花街談義) 五卷
宝暦四刊

五

四一 名水染分絞

宝暦六水戸府中学士序 刊

一

四二 見外白宇瑠璃

(見外白得利) 五卷
舎樂齋鈍草子作 宝暦八刊

五

四三 水の往方

(水の行辺 近代隠逸伝) 五編
平原屋東作 明和二風来山人序 明和二刊

五

四四 当曾古左賀志

五編
醉石翁作 明和七刊

「永田文庫」等

五

四五 赤本智恵鑑

五卷
臈齋主人飯袋子作 明和七自序 刊

一

リール 二八

四六 虚実馬鹿語

五卷
祇徳等画 明和八刊

五

四七 鸚鵡盃

出方題夢中作 安永二刊

一

四八 口合
秘事手引草

桂亭紫山作 安永二跋 刊

一

四八九 浮世くらべ

安永三刊

一冊

四九〇 飛た噂の評

風来山人作 安永七自序 刊

四九一 放屁論

風来山人作 自序 刊

四九二 放屁論後編

風来山人作 自序 刊

四九三 風来六々部集

二編
安永九刊

四

前編(上・下)

放屁論 放屁論後編(仮塚春武画) 痿陰隱逸伝(明和五自序) 力婦伝 蛇蛻青大通
太平楽巻物

後編(上・下)

飛た噂の評 天狗鬪腰鑑定縁起(安永九自跋) 吉原細見里のをた巻評(安永三跋)
飛花落葉(天明三序) 細見鳴呼御江戸(天明八序) 仏法奇瑞菩提樹之弁

四九四 似勢物語通補抄

清水えんしう作 土波増正画 天明四自序 刊

四九五 仮名手本穿鑿抄

高瀬川路かう作 篠田槿々堂編 文化元跋 刊

四九六 奇談白痴聞集

(白痴聞集)
感和亭鬼武作 桃舎画 刊

四九七 有喜世物真似旧観帖

感和亭鬼武作 栄松齋画 文化二自序 刊

ルール 二九

四九八 有喜世物真似旧観帖

感和亭鬼武作 栄松齋画 文化二自序 刊

四九九 同

同

五〇〇 同

(旧観帖巻中)
感和亭鬼武作 刊

一 一 一 一 一 一 一 一

五〇一 同

(二編)
感和亭・鬼武作 文化六自序 刊

一冊

五〇二 有喜世
物真似旧観帖発端

(旧観帖発端奥州道中之記) 二卷
十返舎一九作 文化一四刊

二

五〇三 坐敷芸忠臣蔵

山東京伝作 文化七自序 刊

一

五〇四 (凸凹話)

山東京伝作 刊

一

五〇五 柳髮
新話浮世床 初編

残存(卷上)
式亭三馬作 文化八自序 刊

一

五〇六 同 三編

滝亭鯉丈作 文政六序 刊
三卷

三

五〇七 譚話浮世風呂

(浮世風呂初編) 残存(卷中)
式亭三馬作 刊

一

五〇八 癖所謂
癖物語 四十八癖

(初―三編)
式亭三馬作 歌川国直等画 文化八自序 刊
二編

三

五〇九 古今百馬鹿

式亭三馬作 文化一〇跋 刊

二

五〇〇 忠臣蔵偏痴氣論

式亭三馬作 文化九刊

一

五〇一 人間万事虚誕計

式亭三馬作 文化九自序 刊

一

五〇二 地獄
極樂(両道中記頭陀袋)

(訥子路考極樂道中記)
式亭三馬作 文化九刊

一

リール 三〇

五〇三 例之
酒癖 一 孟綺言

式亭三馬作 歌川豊国画 刊

一

五〇四 狂言田舎操

三卷
式亭三馬・馬笑作 国直画 刊

二

五五 成田道中黄金駒

米々斎赤須賀米作 文化九刊

五六 今西行吾妻旅路

(唄祭文勸化帳今西行吾妻旅路)三卷
振鷺亭主人作 文化一〇刊

五七 四季日待 春廿二夜待

二卷
岡山鳥作 国貞等画 文化一一刊

五八 日本惣社 津島土産

二卷
石橋庵増井作 花溪画 文化一一刊

五九 同

同

五〇 同

同 残存(卷上)

五一 同

同 残存(卷上)

五三 津島土産膝栗毛

二編
石橋庵増井作 文化一二序 明治三三刊

五三 津島土産後編 滑稽祇園守

二編
文化一三刊

リール 三一

五四 津島土産後編 滑稽祇園守

二編
文化一三刊

五五 同

同 残存(下編)

五六 名護屋見物 四編之綴足

二卷
東花元成作 文化一二刊

五七 同

同

五八 同

(名古屋見物道中膝栗毛)二卷
東花元成作 文化一二序 刊

五九 四編之綴足 後編

(名古屋けん物四編の綴足) 二卷
冬瓜元成作 文化一三二刊

二冊

五〇 同

残存(卷下)
冬瓜元成作 刊

一

五一 旅芝居田舎正本

万寿亭正二作 松高齋春亭画 文化一一刊

一

五二 一九道中膝栗毛
紀行

十返舎一九作 刊

一

五三 奥羽道中膝栗毛
一覽

三卷
十返舎一九作 刊

合
一

五四 秋葉山
鳳来寺 一九之記行

二卷
十返舎一九作 文化一二刊

二

五五 同

(秋葉參詣膝栗毛) 残存(卷上)
十返舎一九作 刊

一

五六 秋葉詣道の記

豊年舎出来秋作 写

一

ルール 三二

五七 粹字留理

五卷
盧橘庵素秀序 天明五刊

五

五八 野島通夜物語

茶楽山人成保登左用作 天明五刊

一

五九 成仙玉一口玄談

五卷
菊丘臥山人江文坡作 天明五自序 享和二刊

五

六〇 指面草

山東京伝作 山東鷄告校 まさのぶ画 天明六刊

一

六一 むだ砂子

多羅福孫左衛門作 天明六自序 刊

一

六二 鳴通力

内新好作 豊丸画 天明九序 刊

一

五三 通者茶話太郎

五卷 鉄格子作 寛政七序 文政六刊

五冊

五四 不転先凶会

沖のしらほ子作 木栄画 寛政八刊

一

五五 浮世道中膝栗毛

(東海道中膝栗毛)六編
十返舎一九作 紫水・豊国画 享和二至文化一一刊

二〇

リール 三三

五六 絵本道中膝栗毛

(東海道中絵本膝栗毛)残存(五・六編)
十返舎一九作 英泉画 刊

合二

五七 同

同 残存(五編)

合一

五八 滑稽道中膝栗毛

残存(初編)
一筆庵作 英泉画 刊

合一

五九 滑稽五十三駅

(東海道中膝栗毛)残存(三編)
刊

二

五〇 滑稽素人芝居

桜川慈悲成作 歌川豊国画 享和三刊

一

五一 諸用附会案文

十返舎一九作 享和四序 刊(文永堂版)

一

五二 同

同(駿河屋半兵衛版)

一

五三 教訓相撲取草

十返舎一九作 享和四序 刊

一

五四 楽屋方言

五卷 鉄砲堂主人作 享和四刊

五

五五 狂言綺語

二卷 烏亭焉馬・式亭三馬編 文化元風来山人序 刊

二

五六 無而 七癖 酩酊氣質

三卷 式亭三馬作 歌川豊国画 文化三序 刊

三

五七 道外節用 小野篁諷字尽

式亭三馬作 文化三刊(上総屋忠助版)

一冊

五八 同

式亭三馬作 文化三刊(英文蔵版)

一

五九 文字の智画

十返舎一九作 文化三自序 刊

一

リール 三四

五〇 見通鄙戯場

柳陽舎園鶏作 文化三序 刊

一

五一 住吉街道綾線戯

金太楼先生作 文化三序 刊

一

五二 膝摺木 嘶ふしん

三卷 從五位鷺足長作 君山画 文化四自序 刊

三

五三 膝摺木

同 残存(卷上)

一

五四 鳴子瓜

振鷺亭主人作 文化三自序 刊

一

五五 播州巡り 膝栗毛

二編 希市辺彦玉作 文化四序 文政六刊

四

五六 勸善懲悪の尻

(勸善懲悪絵本さるのしり) 貧乏果仙・南州山人作 文化四自序 写

一

五七 夷国滑稽 羽栗毛

宇多楽庵嬉丸作 北溪画 文化四刊

一

五八 奥九井中水 旅人

二卷 頭陀楽雲水作 一文亭画 文化五刊

二

五九 浪花土産初物語

式亭三馬作 春亭画 文化五刊

一

五〇 早替胸機関

残存(卷上) 式亭三馬作 文化六自序 天保一四刊

一

「式亭」

五〇 滑稽臍栗毛

二卷
十返舎一九作 文化一一刊

「大惣本」

二冊

五二 田舎滑稽思七月毛

鳥好舎作 文化六序 写

リール 三五

五三 滑稽江嶋家土産

三編
十返舎一九作 文化六・七刊

五

五四 身延道中滑稽華の鹿毛

初編三卷・二編三卷
河間亭主人作 永曲画 文政七刊

六

五五 同

初編三卷・二編三卷・三編二卷
河間亭主人作 永曲・歌川国丸画 文化七・八序 刊

八

リール 三六

五六 当世七癖上戸

(新水鳥記) 三卷
式亭三馬作 歌川国貞画 文化七序 刊

三

五七 片言雑話田舎講釈

東里山人作 歌川国信画 文化一二刊

一

五八 願懸注文帳

二編
東西庵南北作 柳川重信画 文化一二刊

二

五九 左右ハ虎の皮の禪此方にも荒神様
方言競茶番種本 十返舎一九作 歌川国直画 文化一二自序 刊

一

五〇 誹語堀之内詣

二編
十返舎一九作 文化一三刊

二

五一 禍福雑談「反古張障子

十返舎一九作 刊

「緑川文庫」

一

五二 茶番樂屋

(口豆飯茶番樂屋) 二卷
桜川慈悲成作 歌川国直画 文化一三刊

二

五三 諷氣譚

五四 伊佐愚理氣

五五 雑談紙屑篋

五六 ひげ 後日の乗出
くりげ

五七 茶番狂言早合点

五八 同

五九 ひかしに ひかれて 善光寺参詣

五〇 滑稽臍磨毛

リール 三七

五一 当世医者風流解

五二 裏舖 烏歌話
滑稽

五三 同

五四 花暦八笑人

五五 同

残存(初編卷上)
油断舎戻作 春川五七画 文化一四刊
文化一四仙青屋写

「藤浪氏蔵」

一冊

(当世茶話反古張障子) 初編三卷
十返舎一九作 文政元自序 同六刊

(膝栗毛後日の乗出)
文政三刊

二編
式亭三馬作 五渡亭国貞画 (初) 文政四刊 (二) 文政七刊

(茶番早合点玉手箱) 初編
式亭三馬作 歌川国貞画 自序 刊

二卷
岡山鳥作 歌川貞房画 文政四刊

三卷
嘴天狗癡作 暁鐘成校 桃溪画 文政四序 刊

三卷
文政四刊

二卷
伴中義作 春川五七校 文政四刊

同 残存(卷下)

(八笑人) 五編
(初一四) 瀧亭鯉文作(五) 一筆庵主人作 溪齋英泉等画 文政四弘化四刊

同 残存(三編・三編追加・四編)

三

七

一

二

三

三

二

一

三

一

三

一

リール 三八

五六 滑稽和合人

初編三卷
瀧亭鯉文作 溪斎英泉画 文政六刊

合 一冊

五七 同

残存(二編追加上卷)
瀧亭鯉文作 天保五序 刊

一

五八 滑稽 笑話牛嶋土産

三卷
瀧亭鯉文作 溪斎英泉画 文政七刊

合 一

五九 欲皮乗合噺

十返舎一九作 美丸画 文政五刊

一

六〇 風流甚目寺参詣の記

(能知亭折助噺)
文政六写

一

六一 冥途道中申戯栗毛

文政六写

「安藤文庫」

一

六二 楊弓一面大当利

三卷
岡山鳥作 溪斎英泉画 文政七刊

「鳥江文庫」

三

六三 (狸に酒買に遣る伝)

十方舎一九作・画 文化八序 刊

一

六四 鳥か 東都暁啼

三卷
盛田小塩作 哥川豊秀画 文政九刊

三

六五 滑稽有馬紀行

二卷
大根土成作 福智白瑛画 文政一〇刊

三

六六 滑稽花の生酔

油断車戻作 黄花狂士補 文政一一刊

「大野屋惣八」

二

六七 浮世名所図会

二卷
四娟主人作 桐斎一鶯等校 円州画 文政一二刊

二

六八 山さくら

染人かたのり 文政一三写

一

六九 同行百人一宿大土佐草

笠亭仙果作 文政一三刊

一

六〇 御影二宝荒神
参宮

前編三卷
表野黒人作 翁齋蛭成校 文政一三刊

三冊

リール 三九

六一 宝合図説

(宝あはせ)
文屋安雄作 田原米主画 天保元跋 刊

一

六二 方言金草鞋
修行

(南部路記旅雀) 残存(二編)
十返舎一九作 歌川国信等画 天保元刊

二

六三 同

(越中立山紀行) 残存(一八編下)
十返舎一九作 歌川国安画 刊

一

六四 滑稽駅路梅

三卷
石橋庵増井作 梅亭華溪画 天保三刊

三

六五 滑稽枯木之花

(滑稽枯樹之花)
三笑亭可楽作 一勇齋国芳画 天保三刊

一

六六 同

同

一

六七 当見席眼髪

(出度良目草) 二編
春川五七作・画 天保三刊

二

六八 滑稽変宅論
新書

二卷
山月庵主人作 菱川清春画 天保四刊

二

六九 初昔茶番出花

残存(卷上)
桜川一声作 桜川慈悲成校 歌川国芳画 天保四刊

一

七〇 役者必読妙々痴談

前編
三芝居士口授 玉虹老人編 天保四序 刊

二

七一 三時行脚

(滑稽三時行脚) 二卷
山路庵楳日作 素清齋為楽画 天保四序 刊

二

七二 伊勢参宮旅中雑談

残存(卷下)
唐竹庵作 天保五跋 写

一

七三 滑稽高野詣

(滑稽絵入高野詣) 三編
紀の遅道作 柳齋重春画 天保五刊

八

リール 四〇

六四 滑稽鬼霊論

山月庵主人作 天保五刊

一冊

六五 宮島参詣続膝栗毛

残存(二編上) 十返舎一九作 刊

一

六六 続々膝栗毛

三編 十返舎一九作 歌川国直画 天保七刊

六

六七 昔々百夜噺

林屋正蔵作 五雲亭貞秀画 天保八序 刊

一

六八 宝合勢貢之蔵入

林屋正蔵作 五雲亭貞秀画 刊

一

六九 地廻武士

三卷 春頌齋応賀作 天保一二序 刊

三

七〇 浮世談合膝栗毛

初編二卷 十方舎一九作 天保一五自序 刊

二

七一 郷中知多栗毛

初編二卷 南瓜未成作 天保一四自序 写(稿本)

二

リール 四一

七二 教訓滑稽魂胆夢輔譚

五編 一筆庵(溪斎英泉)作・画 弘化元至四刊

一五

七三 滑稽水掛論

(獣物語)前編三卷 十返舎一九作 歌川国直画 弘化二刊

三

七四 人間一生 独案内善悪道中記

七編(二編欠)(初一四)一筆庵主人作(五・六)楽亭西馬作 (七)景斎英寿作 溪斎英泉等画 弘化元一久二刊

六

七五 善迷所凶会

(善悪道中記)(二編) 一筆庵(溪斎英泉)作・画 弘化三刊(嘉永再版)

一

リール 四二

六三三 茶番独案文

万亭応賀作 一陽齋豊国画 弘化三序 刊

一冊

六三七 下戸勸善飯 初編
氣質

十返舎一九作 玉蘭齋貞秀画 弘化三刊

「知十」

一

六三八 七変人

初編上・下 二編
南窓山人作 弘化四序 写

一

六三九 道中女膝栗毛 初編

三卷
紀永人作 弘化五刊

三

六四〇 いせ参宮ひざくり毛

十返舎一九作 英一画 弘化六刊

一

六四一 滑稽白痴問答

(滑稽道戯問答)
一筆庵主人作 溪齋英泉画 刊

二

六四二 忠臣裏皮肉論

(穴手本忠臣裏皮肉論) 二卷
一筆庵主人作 豊国画 嘉永元自序 刊

二

六四三 忠臣蔵皮肉論

一〇段
安政四序 刊

一

六四四 当世奇遊伝

紅葉軒眸山・黄花亭楽水作 嘉永二序 写

一

六四五 続膝栗毛添編

(ひざくりげ)
月六齋市人作 嘉永三序 写

二

六四六 草履ハ長刀 草鞋ハ蚰人真似目覚旅路

(膝栗毛面白草紙) 三編六卷
永楽舎一水作 嘉永四自序 刊(三編写)

三

六四七 同

同 残存(初編)

一

六四八 茶番頓知論

翠柳舎保鷲等作 椿年等画 嘉永五刊

一

リール 四三

六〇 茶番今様風流 二編

玉塵園雪佳作 国重等画 嘉永五刊

一冊

六一 すみよし膝栗毛

曙千角作 嘉永六刊

一

六二 桃園組

松風亭琴玉作 嘉永七自序 写(稿本)

「琴玉」

一

六三 多度廻家土産

二編五卷 弥生堂作 安政二自序 写

二

六四 江の島栗毛

鈍亭魯文作 一揚斎直政画 安政四自序 刊

一

六五 東京膝栗毛

東海道大河作 鈍亭魯文校 一松斎芳宗画 安政五序 刊
※「荏土膝栗毛」の改題後刷本

一

六六 (めがね) (柱刻)

安政刊 (巻首巻末欠落)

一

六七 滑稽富士詣

(同行笠名所杖滑稽富士詣) 一〇編
仮名垣魯文作 一孟斎芳虎画 嘉永五―文久元序 刊

二〇

リール 四四

六八 田舎芝居楽屋雑談

二卷 桂花園綾守作 万延元序 刊

二

六九 鳴久者評判記

悪文舎他笑作 慶応元刊

一

七〇 道中滑稽譚

(増補東海道膝栗毛) 七編二―七卷
狗々山人編 一魁斎芳年画 慶応三―明治二刊

七

七一 河童胡瓜遣 初編

仮名垣魯文作 暁斎画 明治五刊

二

六二 大洋新話 蛸入道魚説教 初編

仮名垣魯文作 晚齋画 明治五刊

一冊

六三 江湖機関西洋鑑 初編

残存(卷上) 横湾岡丈紀作 神奈垣魯文校 明治六刊

一

六四 日本東京土産 初編

風頼亭飛龍作 明治一四刊

一

六五 昇平鼓腹 三府膝栗毛

三編 松村桜雨作 松齋吟光画 明治一四刊

三

リール 四五

六六 滑稽道中膝車

一〇編 仮名垣魯文作 錦朝楼芳虎画 明治一六刊

一〇

六七 猫狐笑談膝栗毛

五卷 桂林舎一枝作 隆玉画 明治一七刊

五

六八 同

同 残存(卷三)

一

六九 弥次郎兵衛喜多八再来膝栗毛

三編 夢外舎主人作 明治二三刊

三

七〇 旅中滑稽脚栗毛

三編六卷 翠川子作 希栄画 盛田小塩序 刊

九

七一 滑稽道中 宮島土産 初編之拾遺

十方舎一丸作 刊

一

リール 四六

七二 御室八十八ヶ所 四国栗毛

二卷 山東京鶴作 菱川師保画 刊

二

七三 杜若楼中膝栗毛

南舎遊照輪作 奇異亭野林下校 写(稿本)

一

六七三 道中千話栗毛

残存(初編・下)刊

一冊

六七四 百千鳥蓮師参り

残存(卷下)二世蓮女狂人作 写

六七五 滑稽千社参

四編八卷 梅亭金鷲作 刊

八

六七六 (斯て弥二北八の兩人は)(題未詳)

残存(卷中)刊

一

六七七 勸善美談益身鏡

二卷 教訓亭春水作 溪齋英泉画 刊(卯の春)

二

六七八 心学捷徑 大学 評註

狂訓亭主人作 一筆庵主人画 刊

一

六七九 同

同

一

七八〇 附会案文

東里山人作 溪齋英泉画 刊

一

七八一 英画口合俄

重一(一九二代目)作 長谷川貞信画 刊

一

七八二 穴さかし心の内そと

一荷堂半水作 刊

一

七八三 下愚鄙通辞 方言

棹歌亭真楫作 刊

「知十」

一

七八四 世帯平記雜具噺

残存(卷中・下)刊

一

七八五 通俗繡像妹背之門松

(妹背之門松) 黄花狂土作 森川高国画 刊

一

七八六 席上遊戯茶法録

(新撰口上茶番) 直政画 刊

一

七八七 諸家必讀出放題

初編三卷 善謔主人作 刊

三

七八八 春能樂奇談 笑

残存(卷上) 清川山住作 刊

一

「鳥居文庫」

リール 四七

七、人情本

六九 貞女節婦教訓二筋道

六〇 孝女二葉錦

六一 貞操小笹の雪

六二 契情意味張月

六三 傾城蘭蝶記

六四 孝婦貞鑑実之卷

六五 錦の帯屋軒並娘八丈雪の白木屋

リール 四八

六六 人世栄枯松の操物談

六七 松の操第二輯貞烈竹の節談

六八 早衣藤枝喜之助

六九 春宵美談朧月夜

三編 梅暮里谷峨作 溪斎英泉画 寛政一〇式亭三馬序 刊

(教訓二筋道) 二編九卷 梅暮里谷峨作 国丸画 文政一二為永春水序 刊

二卷 梅暮里谷峨作 文政五刊

鼻山人作 文政六自序 刊

残存(三編・上) 鼻山人作 文政七自序 刊

残存(前編卷一 後編卷一・三) 鼻山人作 刊

四編 南仙笑楚滿人作 英泉画 文政七刊

(貞婦錦繡全伝) 前編三卷 一筆庵可候作 溪斎英泉画 文政四刊

残存(卷上) 刊(文政)

(藤枝恋情柵) 残存(三編・中) 南仙楚滿人作 刊(文政)

残存(四編上 五編上・中) 南仙楚滿人作 刊

七〇〇 北里通

前編三卷
鼻山人作 英齋泉寿画 文政一〇自序 刊

三冊

七〇一 三曲廓日記朝霧全伝

五卷
鼻山人作 瑤齋玉成画 文政一〇刊

合一

七〇二 前覆
後誠 朧氣物語

(蔓羅屋の玉琴が伝朧氣物語) 前編三卷
鼻山人作 溪齋英泉画 文政一二自序 刊

三

七〇三 鶴毛衣

残存(後編中下)
文政一一刊

三

七〇四 廓鑑
余興 花街寿々女

三卷
(鼻山人)作 壬午序 刊

一

七〇五 美談菊の露

三卷
玉晴堂芝誘作 鶴亭九臯画 天保二序 刊

三

リール 四九

七〇六 春色梅児与美

四編 狂訓亭主人(為永春水)作 柳川重信画
(初・二) 天保三刊 (三・四) 天保四刊

二

七〇七 同

同 残存(卷一)

一

七〇八 梅曆
余興 春色辰巳園

残存(二編卷四)
狂訓亭主人(為永春水)作 刊

一

七〇九 春抄
媚景 英対暖語

(春色英対暖語)(梅ごよみ拾遺別伝) 残存(卷一・二)
為永春水作 為永春蝶等補校 静齋英一画 天保九刊

二

七一〇 春色恵の花

二編
狂訓亭主人(為永春水)作 溪齋英泉画 天保七刊

六

リール 五〇

七一 春色田家の花

五編
為永春水作 歌川貞重画 刊

二五

七三 春宵月の梅

五編
(初)為永春鶯作 (二)狂仙亭春笑作 (三)庭訓舎為永春泉作 (四)
五)為永春水作 静齋英二等画 刊

五冊

リール五一

七三 田家奇遇春雨日記

為永春水作 英泉画 天保六・七序 刊

九

七四 おさん茂兵衛花名所懷中曆

(花名所)四編
為永春水作 英泉画 天保七・九序 刊

三

七五 同

同 残存(四編卷中下)

二

七六 光濤新話玉兔

(なぞらへおはん)六卷(卷三・五欠)
狂訓亭主人(為永春水)作 英一画 刊

四

リール 五二

七七 春曉八幡佳年

残存(三編卷一)
狂訓亭主人(為永春水)作 刊

一

七八 風月花情春告鳥

残存(二編下・三編上・四編上・五編上)
狂訓亭主人(為永春水)作 刊

四

七九 小三金五郎仮名文章娘節用

(娘節用)三編
曲山人作 (前・後編)天保二序 (三編)天保五序 刊

九

七〇 仇競今様櫛

(今様櫛)三編
紀山人(二代目十返舎一九)作 呉烏齋主人画 天保四刊

九

七二 春色花街桜
記原

残存(卷下)
鼻山人作 国芳画 刊

一

リール 五三

七三 人間万事心意氣

七三 神田阿玉が池
雑談

七四 春色雪の梅

七五 同

七六 春色鶯日記

七七 縁結月下菊

リール 五四

七六 春宵奇談多佳年廻花

七九 風月花情錦の魚

七〇 閑情末摘花

七二 朧月光の花

七三 孝女美談時雨の袖

七三 葛蔓恋の花菱

四編 鼻山人作 東里山人画 天保四・五序 刊

残存(上卷) 鼻山人作 東里山人画 天保五自序 刊

四編 狂言亭春雅作 歌川貞秀画 刊

同 残存(三編卷中)

残存(初編) 為永春友作 静斎英一画 刊

三卷 柳亭種彦作 歌川国貞画 天保一〇自序 刊

四編 松亭金水作 歌川国直画 天保八・一〇・一一序 刊

残存(初編卷中) 松亭金水作 刊

残存(卷二) 松亭金水作 刊

三編 一筆庵主人作 刊

残存(上編上) 瀬川路考作 刊

三卷 平亭銀鷄作 刊

七四 貞操 貞操 貞操
妓談 ったかつら 初編

二醉亭佳雪・花山亭笑馬作 刊

二冊

リール 五五

八、咄 本

七五 輕口へそ順札

五卷 東鶴作 延享三刊

五

七六 同

殘存(卷一―三) 東鶴作 刊

合 二

七七 稿鹿の子餅

山風作 春章画 明和九序 刊

一

七八 珍樂牽頭

稻穂作 明和九序 刊

一

七九 輕口大黒ばしら

五卷 舞蝶亭一睡作 明和一〇刊

五

八〇 当世風流 地口須天寶

長琴子編 文広画 安永二自序 刊

一

八一 聞上手

三編 奇山(小松屋百亀)作(初)安永元自序(二・三)同二自序 刊
〔霞亭文庫〕

三

八二 千里の翅

能樂齋作 安永二自序 拍子木堂跋 刊

一

八三 再成餅

沙明・餅十画 安永二刊

一

八四 興都鄙談話

殘存(三編) 安永二刊

一

八五 俗談 拍子

耳拔作 頓作訂 春重画 安永二刊

一

〔霞亭文庫〕

リール 五六

七五八 聞童子

残存(五編)
不知足散人作 安永四序 刊

一冊

七五七 売言葉

(売古登波)
整々畔市和編 湖龍・土龍齋画 安永五刊

七五六 軽口駒佐羅衛

五卷
志滴齋作 安永五刊

七五五 鳥の町

来風山人作 安永五自序 刊

七五〇 立春噺大集

五卷
常筭亭君竹作 安永五刊

七五二 高笑ひ

多浦先生作 東紫画 安永五序 刊

七五三 気のくすり

黒狐通人作 安永八刊

七五三 いかのほり

酔狂庵作 安永一〇序 刊

七五四 売集御産寿

天明二南陀伽紫蘭序 昭和三尾崎久弥写

七五五 〔笑顔はじめ〕

天明二序 昭和三尾崎久弥写(天明二刊本影写)

七五六 十千万両

刊(寛政九奥書)

七五七 扇子売

(新作落咄あふぎ売)
刊(天明六)

七五八 評判の俵

(新作落咄評判の俵)
深川珍話作 天明八自序 刊

七五九 大神楽

寛政三山々亭序 刊

七〇 和良 富貴樽

曼鬼武作 寛政四自序 刊

一冊

七二 軽口四方の春

五卷(卷一・三・四欠)
寛政六刊

一

七三 緇猿

満々亭作 慶々画 寛政八自序 刊

一

リール 五七

七三 鶴の毛衣

桜川慈悲成作 寛政一〇自序 刊

一

七四 児智のはたけ

桜川慈悲成作 寛政一二刊

一

七五 落咄し弥二郎口

桜川慈悲成作(亥初春)自序 刊

一

七六 落咄腰巾着

十返舎一九作 享和四刊

一

七七 軽口噺

十返舎一九作 刊(朱摺本)

一

七八 正月もの

花月斎雪兼作 文化三自序 刊

一

七九 (話)

第一話「文化三年とらし」

一

八〇 同

同

一

八一 滑稽妙伍天連都

十返舎一九作 小川美丸画 文化八自序 刊

一

八二 画咄百の笑

浪華一九作 文化八刊

一

八三 巳になる金

千代春道作 北周画 文化一〇自序 刊

一

七四 落噺 駱路馬士唄 二編

恋川春町作 国安・哥磨画 文化一一刊

七五 花競 璃寛話

桜卷
東筵楚堂序 文化一一刊

七六 落咄 屠蘇機嫌

十返舎一九作 国丸画 刊(文政一四)

七七 落咄 口取肴

十返舎一九作 愚者一得画 文政元自序 刊

七八 笑の種

神鍋亭作 文政二刊

七九 嗚呼笑

鼠足舎万化作 刊

八〇 梅屋鋪

刊(補写あり)

「石割蔵」

八一 十二支紫

三笑亭可樂作 国貞画 刊

八二 落しばなし

梅亭金鷲・五返舎半九作 橘蝶楼貞房画 嘉永三刊

八三 同

梅亭金鷲・五返舎半九作 橘蝶楼貞房画 刊

八四 新おとし噺

刊

八五 新板落はなし

刊

八六 おつこちはなし

一筆庵作・画 刊

八七 新板大おどけばなし

一筆庵作・画 刊

八八 おとしばなし 一口茄子

愛敬亭寿々成作 一猛齋芳虎画 刊

八九 落はなし 宝野山

十方舎一九作 貞信画 刊

七九〇 落咄流行尽

鼻山人作 国盛画 刊

一冊

七九二 落惠方棚

小野秋津作 玉僊画 刊

一

七九三 落酒のにはひ

(新板酒つくし) 刊

一

七九三 新春のはつ風

十方舎一丸作・画 刊

一

七九四 ばん一口ばなし・顔づくし落ばなし

その他見立角力番付三枚(折本) 刊

一

七九五 半てん流行落し噺

有賀亭事成作 刊

一

リール 五八

七九六 落噺初恵比須

(新作一九はなし) 旭文亭作 一九画 文政三序 刊

一

七九七 新噺土産

旭文亭作 文政七自序 刊

一

七九八 同

同

一

七九九 流行咄の安売

三編(二編欠) 東里山人作 文政九刊

二

八〇〇 落話富久喜多留

文政六晋米齋序 刊

一

八〇一 おかげ道中噺栗毛

都喜蝶作 東籬亭主人校 有樂齋長秀画 文政一三刊

一

八〇二 滑稽噺図絵

四卷 豊時成作・画 天保三刊

四

八〇三 笠亭主人待受一会東海道中滑稽譚

初編 花山亭笑馬作 笠亭仙果画 英泉画 天保六自序 刊

一

八四 古今秀句落し噺

弘化元一筆庵序 刊

一冊

八五 落話江戸嬉笑

福亭三笑作 歌川国輝画 嘉永三刊

一

八六 新落し噺

立川焉馬作 歌川国直画 嘉永三刊

一

八七 落し噺なぞく合

刊
なぞく合 一 光盛 さく丸作 一好盃酒盤画
なぞく合 二 出子散人序
落噺笑種蒔 初編 谷峨作 芳盛画 安政三刊

合 一

八八 駝洒落早指南 初編

(地口雛形駝洒落早指南)
仮名垣魯文輯 芳幾画 文久二刊

一

八九 同

同

一

九〇 同

仮名垣魯文輯 芳幾画 文久二刊

一

九一 大寄噺の尻馬

三編
長谷川貞信画

三

リール 五九

九二 大寄噺の尻馬 初編

長谷川貞信画 刊

一

九三 大寄噺の尻馬

残存二編(初・六編)
月亭生瀬等作 友鳴松旭等画 刊

二

九四 同

残存二編(四・五編)
月亭生瀬等作 友鳴松旭等画 刊

二

九五 わらふ門

刊
初春万歳の落し噺／落し噺大しくじり／落し噺藤はちごもん／初春おふくとお亀の落しばなし

一

九六 わらひ鯉

豊丸画 刊(卯の春)

一

八七 かるくちはなしとり

刊(未歳)

一冊

八八 茶番初音草

象工庵宝玉作 胡蝶庵国盛画 刊

一

八九 故事附古新話

残存(巻四) 刊

一

九〇 新話虎の巻

刊

一

九一 茶のこもち

渡辺僕編(甲午)自序 刊

一

九二 はなしの種

刊

一

九三 一口はなし

刊

一

九四 噺万歳

刊

一

九五 まんざい

刊

一

九六 小碎玉集
咄

刊

一

九七 絵本噺山科

残存(巻二・四) 刊

二

九八 同

残存(巻四・五) 刊

二

九九 こと臍の宿かへ
わざ

(穴さかし)残存(二・三・五・六編)
芳梅画 明治二四刊

四

一〇〇 笑府

二卷
清墨愁斎編 明和五序 刊

一

リール 六〇

九、合 卷

八三 也字結恋之涼天

二編 墨川亭雪麿作 溪斎英泉画 天明七刊

八三 額乃小さん

三卷 福亭三笑作 かつ川春亭画 文化三刊

八三 敵討衛玉川

二編 山東京伝作 文化四刊

八四 敵討岡崎女郎衆

二編 山東京伝作 文化四刊

八五 於杉於玉二身之仇討

二編 山東京伝作 歌川豊国画 文化四刊

八六 ひらかなよみ本 八重霞かしくの仇討

三編 山東京伝作 歌川豊国画 文化五刊

八七 撰州有馬於藤之伝 妬湯仇討話

二編 山東京伝作 歌川豊国画 文化五刊

八八 復讐奇観 女達二日月於儂

二編 山東京伝作 歌川豊国画 文化五刊

八九 安達ヶ原那須野原 糸車九尾狐

三編 山東京伝作 歌川豊国画 文化五刊

九〇 笠森娘錦之笈摺

山東京伝作 歌川豊国画 文化六刊

九一 八百屋於七伝 松梅竹取談

三編 山東京伝作 国貞画 文化六刊

九二 高尾丸劔之稲妻

二編 山東京山作 国貞画 文化七刊

九三 五連立 雁金屋 溶女伝 五人女都紅粉筆

二編 山東京山作 鳥居清峰画 文化六刊

合

二 一 三 一 三 二 二 三 二 一 一 一 二冊

「東流庵文庫」

「洒竹文庫」

八四 関取鬼王化粧坂懷忠亀鑑

二編 山東京山作 鳥居清峰画 文化七刊

八四 大江山酒顛童子談

二編 十返舎一九作 国直画 文化五刊

八四 嵐山花仇討後編春霞女回国

五編 十返舎一九作 歌川豊広画 文化五刊

八四 雷幸蔵轟咄

二編 竹塚東子作 勝川春亭画 文化五刊

八四 敵討兇手柏

二編 曲亭馬琴作 歌川豊国画 文化五刊

八四 小鍋丸手石入船

二編 曲亭馬琴作 歌川豊国画 文化五刊

リール 六一

八五 敵討身代利名号

二編 曲亭馬琴作 葛飾北斎画 文化五刊

八五 歌舞伎伝介忠義話説

二編 曲亭馬琴作 勝川春亭画 文化五刊

八五 白久屋於妻古手屋八郎兵衛敵討賽八丈

前編 曲亭馬琴作 歌川国貞画 文化六刊

八五 匂全伽羅柴舟

曲亭馬琴作 歌川国貞画 文化六刊

八五 関戸矢二郎牛子魔駄六力競稚敵討

二編 式亭三馬作 勝川春亭画 文化五刊

八五 敵討ふたまたつか

(金花猫婆化生屋敷) 残存(巻上) 式亭三馬作 歌川豊広画 文化五刊

八五 拍掌奇譚品玉匣

三編 半俗退士作 溪斎英泉画 文化五刊

八五 金毘羅御利生敵討乗合噺

二編 姥尉輔作 歌川国貞画 文化五刊

八六 播州鹿兒川復讐爰高砂

姥尉輔作 歌川国貞画 文化六刊

八五 はなげはながし道外物語
ひやくみぢかし

式亭三馬作 歌川豊国画 文化六刊

八四 彦山 靈駿英獄復讐噺

十二編
十返舎一九作 歌川国貞画 文化六刊

八三 同

同 残存(前編)

八二 玉崎吉六 鹿恋於町 江之嶋御利生对菅笠

十二編
山東京山作 勝川春扇画 文化七刊

八一 お露五郎兵衛 暁傘時雨古手屋
お妻八郎兵衛

十二編
山東京山作 勝川春扇画 文化八刊

八〇 三国白狐伝

残存(下編)
市川三升作 歌川国貞画 文化七刊

七九 寝ものがたり

(みのとあふみのねものかたり)
十返舎一九作 勝川春亭画 文化八刊

七八 腹之内戯作種本

式亭三馬作 小川よし丸画 文化八刊

七七 茶釜前杓子物語

竹のつか東子作 小がわ美丸画 文化八刊

七六 人武士弓引方

初音楼一炷作 墨亭月鷹画 文化八刊

七五 寺西閑心 唐犬権兵衛 左文字輝義刀之切味

益亭三友作 歌川国丸画 文化八刊

七四 魁曾我筆命寿

十二編
益亭三友・鳳凰軒作 歌川国丸画 文化一〇刊

七三 桜屋小万 笹野三三郎 五代力筆継棹

山東京山作 勝川春扇画 文化八刊

七二 懐児夜編笠

山東京山作 歌川豊広画 文化八刊

七一 先読三国小女郎

山東京山作 歌川国貞画 文化八刊

「洒竹文庫」

八七 名古屋の傘張 不破の関守 偕其後稻妻物語

二編 山東京山作 歌川国貞画 文化八刊

二冊

八七 娘権八

二編 山東京山作 鳥居清峰画 文化八刊

二

八七 籠釣瓶丹前八橋

二編 山東京山作 鳥居清峰画 文化九刊

合

一

リール六二

八七 今昔八丈揃

二編 山東京山作 歌川豊国画 文化九刊

合

一

八七 久我之助 妹背山長柄文台

二編 山東京山作 歌川豊国画 文化九刊

合

二

八七 鹿子貫平 升繫男子鏡

二編 山東京山作 勝川春扇画 文化九刊

合

一

八七 会談三組盃

前編 山東京山作 勝川春扇画 文化一一刊

一

八七 お初が文箱 三日月おせん 鏡山化粧の紅筆

東西庵南北作 歌川国丸画 文化九刊

一

八七 同

東西庵南北作 歌川国丸画 刊

二

八七 女合法 義鸚鵡 反言辞鄙取

(女合法)二編 柳亭種彦作 鳥居清峰画 文化九刊

二

八七 京一番娘羽子板

(道具屋おかめ娘羽子板)二編 柳亭種彦作 柳川重信画 文化九刊

二

八七 清川梅桜振袖日記

文七編 柳亭種彦作 歌川国丸画 文化九刊

一

八七 華雪吹若衆宗玄

二編 柳亭種彦作 勝川春扇画 文化一〇刊

二

八七 鶯娘梅相宿

(傾城梅枝籠屋源太鶯娘梅相宿) 東西庵南北作 勝川春扇画 文化一〇刊

一

「洒竹文庫」

八八 復讐双三弦

残存(卷下)
文化一〇刊

一冊

八九 江鳴児ケ淵桜之振袖
古跡

二編
山東京伝作 歌川国貞等画 文化一〇刊

二

九〇 天竺徳兵衛
お初徳兵衛へマムシ入道昔話

二編
山東京伝作 歌川国直画 文化一〇刊

二

九二 雷神丸剣電

春亭三暁作 小川美丸画 (文化九)刊

一

九三 成程根壳一九作

十返舎一九編 軽雲亭国丸画 文化一一刊

一

九四 都染於花振袖

(清友伝奇あづま与五郎)二編
東西庵南北作 歌川国直画 刊

合

一

九五 同

(清友伝奇あづま与五郎)二編
東西庵南北作 歌川国直画 文化一一刊

二

九六 妻重男葛之葉

緑亭可山作 歌川国直画 文化一一刊

一

九七 八ざう 奉納額小三
金五郎

(小ざん物かたり)一一編六卷
葛葉山人作 軽雲亭国丸画 文化一一刊

二

九八 奉納額小三

六卷
葛葉山人作 軽雲亭国丸画 刊

一

九九 巳鳴金男道成寺

二編
曲亭馬琴作 歌川豊国画 文化一一刊

二

一〇〇 駅路鈴与作春駒

二編
曲亭馬琴作 歌川国貞画 文化一一刊

二

一〇一 朝比櫛廓曙

山東京山作 勝川春亭画 (文化一一)刊

一

一〇二 御無事忠臣蔵

竹塚東子作 歌川国芳画 文化一一刊

一

リール 六三

九〇三 絵看板子持山姥

九〇三 同

九〇四 文展狂女
手車之翁 琴声美人伝

九〇五 十六利勘略縁起

九〇六 猿猴著聞水月談

九〇七 非情音介楮鳥囀

九〇八 お仲
清七 正本製楽屋続絵

九〇九 いろは
新助 女文字続章

九一〇 伊達道具鳥羽累

九一一 女房氣質異赤繩

九一二 復讐朝顔鏡

九一三 月都大内鏡

九一四 大磯之丹前
化粧板編笠 蝶衝曾我倂

九一五 姥池由来
一家昔語 石枕春宵抄

三編(下編欠)
山東京伝作 歌川豊国画 文化一二刊

三編(上編下・中編・下編下欠)
山東京伝作 歌川豊国画 文化一二刊

二編
山東京伝作 歌川豊国画 文化一三刊

山東京伝作 豊国画 文化一三刊

二編
山東京伝作 国直画 (文化一二)刊

柳亭種彦作 五彩楼国丸画 文化一二刊

二編
柳亭種彦作 歌川国貞画 文化一二刊

鳳凰軒作 国丸画 文化一二刊

三編
市川团十郎作 国貞画 文化一二刊

式亭三馬作 歌川国直画 文化一二刊

二編
葛葉山人作 松高斎春亭画 文化一二刊

二編
曲亭馬琴作 国丸画 文化一三刊

二編
山東京伝作 歌川国貞等画 文化一三刊

三編
山東京伝作 歌川豊国画 文化一三刊

合 一冊

二

二

一

一

一

二

一

三

一

二

二

合

一

三

九六 袖の梅月土手節

三編 山東京伝作 歌川豊国画 文化一四刊

三冊

九七 安積沼後日仇討

三編 山東京伝作 歌川豊広画 刊(文化四)

合二

九八 於初道雪柳腰带
德兵衛

二卷 山東京伝作 美丸画 刊(文化中)

二

九九 盛衰記談 春霞接穂百花魁
時世話事

残存 古今亭三鳥作 歌川国直画 文化一三刊

一

一〇〇 藤中将藕糸織

(葉寿の糸) 一一編 東里山人作 勝川春扇画 文化一三刊

二

一二 同

同

一三 綱手車花藤沢

二編 東西庵南北作 美丸画 文化一三刊

合一

一四 昔容形 土蜘蛛太郎一代記
今画体

二編 東西庵南北作 勝川春扇画 文化一三刊

二

一五 書直筆鞘割

(五大力) 二卷 茗溪庵主人作 美丸画 文化一四刊

一

一六 山崎与次兵衛 忠孝義理詰物
将 碁 段

二卷 柳亭種彦作 柳川重信画 文化一四刊

合一

リール 六四

九六 牛車楼の総踊 桜廻間の花競 伊勢名物通神風

式亭三馬作 歌川国直画 文化一五刊

一

九七 国字 三虫拇戦
小説

二編 柳亭種彦作 歌川国貞・国丸画 文政二刊

二

九八 同

同

二

九九 名画写本 夢合返魂香
名木奇特

葛葉山人正二作 歌川国直画 刊(文政二)

一

九〇〇 全盛ハ雛鳥 杉酒屋妹背山々

二編 葛葉山人正二作 歌川国丸画 文政二刊

二冊

九〇一 仇湯尾峠孫杓子

二編 十返舎一九作 歌川国貞画 文政二刊

二

九〇二 色男大安売

二編 十返舎一九作 勝川春扇画 文政三刊

合

一

九〇三 お旬殿兵衛 信田妹手白猿牽

三編 曲亭馬琴作 歌川豊国画 文政三刊

三

九〇四 鹿目判十郎 南色梅早咲

二編 柳亭種彦作 柳川重信画 文政三刊

二

九〇五 四季物語廓寄生

二編 古今亭三鳥作 歌川美丸画 文政三刊

二

九〇六 虚実 傾城客問答

二編 東里山人作 勝川春扇画 文政三刊

合

一

九〇七 七変化直宿荒事

二編 月好亭笑寿作 勝川春扇画 文政三刊

二

九〇八 絵本塵摘問答

文政三序 刊

一

九〇九 善悪附込当座帳

上編 十返舎一九作 文政三自序 刊

一

九一〇 三ツ紋の佐吉 浮世形六枚屏風

前編 柳亭種彦作 歌川豊国画 文政四刊

一

九一一 新彫 道中双六

二編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政四刊

「洒竹文庫」

二

九一二 義経一代記拔萃ふしみときは

柳亭種彦作 歌川国貞画 文政四刊

一

九一三 娘狂言二勝舌

三編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政四刊

三

九一四 姉はみやぎの 妹はしのお 小説由井ヶ浜

三編 山東京山作 歌川国貞画 文政四刊

三

九一五 宝寿玉

残存(巻下) 東西庵南北作 柳川重信画 文政四刊

一

九四六

世話時代 女名多右衛門

二編 東西庵南北作 勝川春好作 文政四刊

九四七

小いな 半兵衛 箔のはな月の難波江

春亭三暁作 歌川国直画 文政四刊

九四八

同

同

九四九

山洞流悪玉狂言

浮世喜樂作 国丸画 文政四刊

九五〇

九州与二兵衛 岩之由来 花柳街寄恋白浪

二編 一筆庵可候作 溪齋英泉画 文政四刊

九五二

同

(吾妻与五郎物語) 一編 一筆庵可候作 溪齋英泉画 文政四刊

九五三

仮名 手本 団扇張替

礫川南嶺作 勝川春亭画 文政四序 刊

「洒竹文庫」

九五五

雪の曙

残存(卷中) 月光亭笑寿作 勝川春好画 文政四刊

リール 六五

九五四

当意 即妙 出傍題無智哉論

残存(初・二編) 東里山人作 (初) 歌川国直画 文政二刊 (二) 歌川広重画 文政五刊

九五五

出傍題無智哉論

残存(一・三編) 東里山人作 (二) 歌川広重画 文政五刊 (三) 溪齋英泉画 文政八刊

九五六

男のおうめ 女の衆の助 むろそだち 変生南枝

二編 山東京伝作 歌川国丸画 文政五刊

九五七

若菜屋和哥句佐 浮世屋亥之助 小柳縞阿那帶止

二編 北川雪麿作 歌川国安画 文政五刊

九五八

昔模様戲場雛形

(七組双紙) 三編 龜東作 歌川国貞画 文政五刊

九五九

家桜継穂之鉢植

二卷 (上) 山東京伝作 豊国画 (下) 山東京山作 溪齋英泉画 文政五刊

合

二 三 一 二 二 四 一 一 二 二 一 一 二冊

九〇 滑稽旅賀羅寿 (滑稽旅鳥)二編 十返舎一九作 (初)歌川国直画 刊 (二)歌川豊国画 文政五刊 三冊

九一 おふさ 結合縁糸系 二編 (扇舎)梅幸作 歌川国貞等画 文政六刊 二

九二 当世染戯場雛形 六卷 ※「昔模様戯場雛形」の後編 龜東作 歌川国貞画 文政六刊 合 一

九三 於千代 半兵衛 うつば物語八百屋のくらびらき 三卷 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政六刊 三

九四 富士浅間黒白論 諸時雨紅葉の合傘 二編 曲亭馬琴作 歌川豊国画 文政六刊 二

九五 若衆振古跡鎗梅 二編 山東京山作 歌川豊国画 文政七刊 二

九六 於駒ヶ註文 白木屋仕入 女帯糸織八丈 東西庵南北作 溪斎英泉画 文政七刊 二

九七 黄金の花玉川奇談 二編 関亭伝笑作 歌川美丸画 文政七刊 二

九八 難波梅室之早咲 二編 月光亭笑寿作 勝川春好画 文政七刊 二

九九 菊酒屋千歳諸白髪 二編 墨川亭雪麿作 五渡亭国貞画 文政七刊 合 一

一〇〇 当南枝稻妻表紙 二編 市川団十郎作 歌川国貞画 文政七刊 合 一

一〇一 灯籠踊繩之花園 三編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政七刊 三

一〇二 門の青柳 袖の梅ヶ香 浅間ヶ嶽煙之姿絵 前編 柳亭種彦作 柳川重信画 刊 一

リール 六六

一〇三 詠染袷帷子 二編 山東京山作 溪斎英泉画 文政八刊 合 一

九四 於染春小袖門松模様

二卷 山東京山作 歌川国安画 文政八刊

二冊

九五 再度敵討也実

二編 二世恋川春町作(前)北尾美丸画(後)歌川国安画 文政八刊

合

九六 会席料理世界吉原

市川三升作 国安画 文政八刊

一

九七 其倂錦絵姿

二編 東里山人作 溪斎英泉画 文政八刊

二

九八 腕喜二郎胆熊蔵初霞江戸豎入

東里山人作 溪斎英泉画 文政八刊

一

九九 浦里時次郎阿菊鴻助花艳名所扇

二編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政八刊

合

一〇〇 棲重思乱菊

二編 関亭伝笑作 溪斎英泉画 文政九刊

合

一〇一 人形筆五色糸蔵

三編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政九刊

三

一〇二 同

三編(中編欠) 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政九刊

二

一〇三 雁加年紺屋作早染

(雁音紺屋) 二編 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政九刊

二

一〇四 六様まるるかしくの小伝蛙歌春土手節

残存(前編) 柳亭種彦作 歌川国貞画 文政九刊

一

一〇五 紅粉小万笹色猪口曆手

二編 柳亭種彦作 歌川豊国画 文政九刊

二

一〇六 後二年手煉義家

二編 市川三升作 五渡亭国貞画 文政九刊

二

一〇七 同

同 残存(前編)

一

一〇八 腹内窺機関

(妙薬功験腹内窺機関) かしこ庵稿 南仙笑楚満人校 春斎英笑画 文政九刊

一

一〇九 昔男癖物語

十返舎一九作 北尾美丸画 文政九刊

一

九九〇 情競傾城嵩

二編 坂東秀佳作 歌川国安画 文政九刊

九九一 桜月浮世雛形

志満山人作 歌川国信画 文政九刊

九九二 笠松峠雨夜菅簑

二編 墨川亭雪麿作 歌川国安画 文政九刊

九九三 夕霧傾城恋三味線

二編 墨川亭雪麿作 溪斎英泉画 文政一〇刊

九九四 山本の勝山犬著聞傾城亀鑑

残存(前編) 墨川亭雪麿作 溪斎英泉画 文政一〇刊

九九五 みか月おせのの後へん 二日月太郎物語

二編 東里山人作 松本幸四郎補 溪斎英泉画 文政一〇刊

九九六 同

同

九九七 諸国満作豆

十返舎一九作 五雲亭貞秀画 文政一〇刊

九九八 からわたり家財繁栄抄 仙人そろえ

二編 十返舎一九作 五湖亭貞景画 文政一〇刊

リール 六七

九九九 たからふね

十返舎一九作 歌川広重画 文政一〇刊

一〇〇〇 宝職人尽 船

十返舎一九作 文政一〇刊

一〇〇一 和歌三人由来

二編 瀬川路考作 貞斎泉晁画 文政一〇刊

一〇〇二 四ツ家怪談後日譚

二編 尾上梅幸作 一筆庵英泉画 文政一〇刊

一〇〇三 想合対菅笠

二編 尾上梅幸作 歌川豊国画 文政一〇刊

合

一冊 二 二 二 一 一 二 一 一 二 一 二 二 二 二

一〇四 東国太郎 両雄奇人

二編 市川三升(团十郎)作 五柳亭徳升校 北尾重政画 文政一〇刊

五冊

一〇五 絵図自慢歌妓容気

(歌妓容気) 三編 山東京山作 五渡亭国貞画 文政一〇刊

一〇六 於駒才三

残存(後編) 山東京山作 歌川豊国画 文政一〇刊

一〇七 てまり唄幼絵説

二編 南仙笑楚満人作 英笑画 文政一〇刊

一〇八 同

残存(後編) 南仙笑楚満人作 英笑画 刊

一〇九 長壁太郎譚

南仙笑楚満人作 歌川国安画 文政一〇刊

一一〇 風俗女西遊記

二編 南仙笑楚満人作 歌川国安画 文政一一刊

一一一 蝶衝鎌倉模様

(鎌倉模様) 一一編 南仙笑楚満人作 春齋英笑画 文政一一刊

一一二 金のわらし 加栗毛尻馬追

玉晴堂芝好作 皎月堂楓溪画 写

一一三 ぜんぶちう志ん孝記

二編 蓬萊山人作 歌川国貞画 文政一一刊

一一四 牽牛織女願糸竹

三編 曲亭馬琴作 歌川国貞画 文政一〇刊

一一五 今戸みやげ女西行

三編 曲亭馬琴作 五渡亭国貞画 文政一一刊

一一六 御婢子育桂乃川鮎

二編 墨川亭雪麿作 溪齋英泉画 文政一一刊

一一七 初時雨矢口渡

二編 十返舎一九作 溪齋英泉画 文政一一刊

一一八 忠臣狸の七役

十返舎一九作 安秀画 文政一一刊

一一九 鹿子紋娘道成辞

二編 山東京山作 英泉画 文政一一刊

合 一

一

二

二

三

合 一

二

一

合 一

一

一

一

二

一

三

1010 同 同 二冊

1011 東来希代関取 二編 山東京伝作 北尾重政画 文政一一刊 二

1012 伊呂波引寺入節用 残存(初編) 柳亭種彦作 国貞画 文政一一刊 合一

1013 敵 忍笠時代蒔絵 (時代蒔絵) 二編 柳亭種彦作 国丸画 文政一一刊 二

リール 六八

1014 裙模様沖津白浪 三編 鶴屋南北作 蓬萊山人校 歌川国貞画 文政一一刊 合一

1015 夢之世話金則敵 二編 恋川春町作 英笑画 文政一一刊 合一

1016 扇富士曾我物語 三編 五柳亭徳升作 歌川豊国画 文政一一刊 合一

1017 伊達姿辰巳八景 二編 市川三升(团十郎)作 五柳亭徳升校 歌川国安画 文政一一刊 合一

1018 黒雲太郎雨夜譚 二編 乾坤坊良斎作 市川三升作 溪斎英泉画 文政一一刊 合一

1019 杜若紫再咲 三編 岩井余三郎作 溪斎英泉画 文政一一刊 三

1020 金沢万八笑増談 二編 松竹園秀山作 五雲亭貞秀画 刊 (表紙に「継子立波の濡衣」恋川春町作 歌川国安画とあり) 二

1021 朝比奈当兵衛 喧嘩屋五郎右エ門 俠客誦安売 二編 欣堂間人作 岩井紫若校 歌川国麿画 文政一二刊 合一

1022 同 同 合一

1023 譬草心種嵐・夷曲家内安全集十返舎一九作 春川英笑画 文政一一・一二刊 合一

一〇三四	喜怒哀樂堪忍袋	二編	式亭虎之助作	歌川国安画	文政一二刊		二冊
一〇三五	小女郎手昔編笠	二編	墨川亭雪麿作	一竜斎国虎画	文政一二刊		二
一〇三六	身振伊路波計位	(美婦裏伊呂波計位)(天保卯春稚遊び)二編 東西庵南北作	花蘭斎重政画	文政一二刊			二
一〇三七	油屋久兵衛 おなしくお園新形染松之葉重	二編	恋川春町作	歌川安秀画	文政一二刊		二
一〇三八	蟠龍鎧魁梅枝曾我 産衣鎧魁	二編	十字亭三九作	一鳳斎国安画	文政一三刊		二
一〇三九	阿花 半七艶競恋花染	三編	恋川春町作	溪斎英泉画	文政一三刊		三
一〇四〇	繡絵双白漣 二編	尾上梅幸作	一筆庵英泉画	文政一三刊			二
一〇四一	怪談春雨草昏	三卷	市川三升作	歌川国安画	文政一三刊		合 一
一〇四二	三勝半七 外 伝紅白菊蝶の曲舞	三編	柳泉亭種正作	柳亭種彦校	五渡亭国貞画	文政一三刊	三
一〇四三	武勇功亀鑑	二卷	十返舎一九作	春川英笑画	文政一三刊		二
一〇四四	同	同	残存(卷下)				一
一〇四五	御詠替島廻	十返舎一九作	歌川国安画	文政一三刊			一
一〇四六	怪談波良鼓	二卷	五柳亭徳升作	歌川国芳画	文政一三刊		合 一
一〇四七	金毘羅船利生纜	残存(二編上・七編・八編上) 曲亭馬琴作	溪斎英泉画(三)	文政九刊(七)文政一三刊(八)文政一四刊			四

リール 六九

二四八 倭紫田舎源氏

三八編
柳亭種彦作 歌川国貞画 文政一二至天保一三刊

合六冊

リール 七〇

二四九 倭紫田舎源氏

残存(初編)
柳亭種彦作 歌川国貞画 文政一三刊(再版)

二

二五〇 風俗金魚伝

三編
曲亭馬琴作 歌川国安画 文政一二至天保三刊

合三

二五一 新篇金瓶梅

一〇集(内一) 〇集卷二・四欠
曲亭馬琴作 国安・国貞・豊国画 文政一四至弘化四刊

合二〇

二五二 同

残存(八集卷三・四)

二

二五三 小町紅牡丹隈取

三編
鶴屋南北作 歌川国貞画 文政一四刊

三

二五四 合物端歌弾初

二編(前後帙)
笠亭仙果作 柳亭種彦校 歌川国貞等画 文政一四刊

四

リール 七一

二五五 合物端歌弾初

二編(前後帙)
笠亭仙果作 柳亭種彦校 歌川国貞等画 文政一四刊

四

二五六 怪談鳴見絞

二編
鶴屋南北作 香蝶楼国貞画 文政一四刊

二

二五七 富士裾うかれの蝶衛

二卷
柳亭種彦作 溪斎英泉画 文政一四刊

二

1056 傾城氣質夜梅川

三卷
市川団十郎作 五渡亭国貞画 文政一四刊

三冊

1055 金儲花盛場

二卷
十返舎一九作 安秀画 文政一三刊

一

1050 同

同

一

1061 歌枕偽物語

残存(初編)
尾上梅幸作 松亭金水校 一筆庵英泉画 天保二刊

一

1062 小ひな判兵衛時話今桜野駒
於千代判兵衛

三編
松亭金水作 貞齋主人画 天保三刊

三

1063 三津瀬川上品仕立

柳亭種彦作 歌川国貞画 天保三刊

「堀内文庫」

一

1064 三津瀬川法花勝美

縁間山人作 一勇齋国芳画 天保三刊

一

1065 花桜木春夜語

二編
柳亭種彦作 溪齋英泉画 天保三刊

二

1066 向人廓山彦

三編
坂東簀助作 五渡亭国貞画 天保三刊

三

1067 五節供稚講釈

(稚童講釈)二編
山東京山作 歌川国安画 天保三刊

四

1068 梅曆魁草紙

三編
五柳亭徳升作 歌川国安画 天保三刊

合 一

1069 義経越路松

三編
十返舎一九作 五雲亭貞秀画 天保三刊

一

1070 本朝武王軍談

(武王軍談)三編
二世十返舎一九作 一勇齋国芳画 天保四刊

三

1071 化皮太鼓伝

十返舎一九作 歌川国芳画 天保四刊

一

1071 同

二編
十返舎一九作 歌川国芳画 天保四刊

二

1073 改色団七島

三卷
吉見種繁作 歌川国芳画 天保四刊

合 一

一

一〇七四 輪廻機綱夢白浪

二編 市村家橘作 貞齋泉晁画 天保四刊

二冊

一〇七五 東金筑波は二人の茂右エ門
花鳥繁山は二子の傾城 吾妻花所縁襦袢

三編 式亭虎之助(小三馬)作 歌川国貞画 天保四刊

三

一〇七六 尾形鱗生伝

二編 三亭春馬作 北尾重政画 天保四刊

合

一

一〇七七 国性谷合戦

三編 墨川亭雪麿作 一龍齋(歌川)国虎画 天保五刊

三

一〇七八 同

同 吉見種繁作 歌川広重画 天保五刊

三

一〇七九 旗飄菟水葛葉

三編 吉見種繁作 歌川広重画 天保五刊

三

リール 七二

一〇八〇 其裏梅真砂埜白浪

二編 中村芝翫作 香蝶楼国貞画 天保五刊

二

一〇八一 上州機筆綾織

三編 柳屋菊彦作 柳亭種彦校 歌川貞秀画 天保六刊

三

一〇八二 たはこと句合

柳亭種彦作 歌川国芳画 天保六刊

一

一〇八三 於組 洗鹿子紫江戸染
総次郎

三編 墨川亭雪麿作 溪齋英泉画 天保六刊

合

一

一〇八四 枕琴夢之通路

三編 笠亭仙果作 柳亭種彦校 歌川貞秀画 天保六刊

三

一〇八五 花蔭賤之俳優

二卷 笠亭仙果作 柳亭種彦校 国虎画 天保七刊

二

一〇八六 昔模様娘評判記

三編 山東京山作 香蝶楼国貞画 天保七刊

合

一

一〇八七 囲碁之手段鶴の巢ごもり

二編 瓢亭種繁作 歌川貞虎画 天保七刊

二

一〇八八 ふてつはなひなかのらくかき

三編

墨川亭雪麿作

香蝶楼国貞画

天保七刊

合 一冊

一〇八九 昼夜帶雪与搗墨

二編

墨川亭雪麿作

五雲亭貞秀画

天保八刊

合 一

一〇九〇 総累赤繩取組

三編

樂亭西馬作

溪斎英泉画

天保八刊

合 三

一〇九一 同

同 (下編欠)

合 一

一〇九二 同

同 残存(上編)

合 一

一〇九三 裏表忠臣蔵

三編

市川白猿作

歌川国貞画

天保七・八刊

合 三

一〇九四 同

同 残存(二編上)

合 一

一〇九五 平家物語

残存(二編上)

松亭金水作

歌川国直画

天保八刊

合 一

一〇九六 種々其蹟 讀宮城野忍昔
名ハ古跡

二編

柳亭種彦作

歌川国貞画

天保八刊

合 一

一〇九七 結神末松山

三編

十返舎一九作

香蝶楼国貞画

天保八刊

合 一

一〇九八 梅かほる雪の室咲

三編

式亭小三馬作

歌川貞秀画

天保八刊

合 一

一〇九九 敵鯉差身業物

(飛礫助太刀) 一一編
通用亭徳成作

笑亭仙果校

国芳門人芳宗・芳虎・芳升画

天保八刊

合 二

一一〇〇 同

同

合 二

一一〇一 金花猫婆化生鋪

三編

大海舍金龍作

五雲亭貞秀画

天保九刊

合 三

一一〇二 (人形手新凶更紗)

残存(卷五・六)

墨川亭雪麿作

香蝶楼国貞画

天保九刊

合 一

一一〇三 佐野渡怨敵懸橋

三編

緑亭仙橋作

五雲亭貞秀画

天保一〇刊

合 三

二〇四 名飯宅比六歌仙
二〇五 柳蔭古着新店

二編
一亭万丸作 五風亭貞秀画 天保一〇刊
残存(一・二編)
笠亭仙果作 貞秀画 天保一〇刊

合 一冊

リール 七三

二〇六 本朝子三筋糸巻

三編
山東京山作 五雲亭貞秀画 天保一〇刊

三

二〇七 天竺徳瓶物語

山東京伝作 歌川豊国画 天保一〇刊

一

二〇八 げんきん
掛値なし霞帯春空解

二編
三亭春馬作 歌川国貞画 天保一〇刊

二

二〇九 豊川栗毛の人真似
道中

石亭山猿作 天保一一自序 写

二

二一〇 写生百面叢

花笠外史作 一勇齋国芳画 天保一一刊

二

二一一 俳優樂屋雑談越路之怪

二編(巻未欠)
立川焉馬作 歌川国貞画 天保一一刊

合 一

二一二 同

同 残存(下編)

一

二一三 仙女香七変化粧

三編
三亭春馬作 香蝶楼国貞画 天保一一刊

合 一

二一四 有智治春の七種

二編
三甫錦二作 東里山人校 歌川芳政画 天保二刊

二

二一五 小桜姫閉月奇談

二編
墨川亭雪麿作 歌川芳虎画 天保一二刊

二

二一六 祝言千箱玉

二編
美図垣笑顔作 一声齋芳鶴画 天保一二刊

二

二一七 旅硯振袖日記

三編
美図垣笑顔作 香蝶楼国貞画 天保一三刊

三

二二八 物見於松海道太郎善悪振分道中数語録

三編 美図垣笑顔作 香蝶楼国貞画 天保一三刊

二二九 春説名勝記

三編 美図垣笑顔作 一猛齋芳虎画 天保一三刊

二三〇 惠方初夢草紙 富士

三編 宝田千町作 五雲亭貞秀画 天保一二刊

二三一 武烈天皇強悪話

三編 為永太郎兵衛作 愛亭笑顔校 一猛齋芳虎画 天保一三刊

二三三 犬神太郎暴悪譚

三編 墨川亭雪麿作 一声齋芳鶴画 天保一三刊

二二三 百面相仕方ばなし

二編 土橋亭りう馬・扇好作 一勇齋国芳画 天保一三刊

二二四 駕齋物語

二編 山東京山作 歌川国貞画 天保一三刊

二二五 大晦日曙草紙

残存(七編上) 山東京山作 国貞画 天保一三刊

二二六 意見早引大善節用

為永春水作 溪齋英泉画 天保一四刊

二二七 教心学図会

古賀兵藏閱 溪齋英泉画 天保一四刊

二二八 心学 誰身の小槌 教訓

二編 一筆庵作 英泉画 天保一五刊

二二九 忠孝早染草 初編

二編 山東京山作 一勇齋国芳画 天保一五刊

二三〇 同

(善玉悪玉) 二編 山東京山作 一勇齋国芳画 刊

二三三 国姓爺将基合戦

残存(巻下) 万亭応賀作 溪齋英泉画 (弘化元)刊

二三三 放駒白兵衛腕の鬼三郎角力忠義伝

三編 墨川亭雪麿作 北尾重政画 天保一六刊

合

合

三

一

一

二

二

一

一

一

二

二

三

一

三

三

三

冊

リール 七四

二三三 蝦蟇妖術 兇雷也豪傑譚
大蛇怪異

(緑林豪傑譚) 初一四二編
美図垣笑顔・一筆庵主人・柳下亭種員・柳水亭種清作
天保一〇至元治二刊
歌川国貞等画 合三冊

リール 七五

二三四 絵図名所杖

(絵図見西行) 初一一編
山東京山作 香蝶楼国貞画 天保一三至嘉永三刊 三

二三五 釈迦八相倭文庫

(倭文庫) 五八編
万亭応賀作 一陽齋豊国等画 天保一六至明治四刊 二六

初一一三編

リール 七六

二四一五八編

リール 七七

二二六 釈迦八相倭文庫

(倭文庫) 五八編(有欠)
万亭応賀作 一陽齋豊国等画 天保一六至明治四刊 一〇三

初一一三〇編上

リール 七八

三〇編下―五八編

リール 七九

二三七 釈迦八相倭文庫

残存(四編下)

一冊

二三六 浅草観音 利益仇討 雷太郎姦勇物語

二編 式亭三馬作 豊国画 刊(弘化中再版)

「石割蔵」

一

二三九 浅草観音 利益仇討 雷太郎強悪物語

前編 式亭三馬作 豊国画 刊

一

二四〇 紫菜浅草土産

(貧福交換欲得)一一編 十返舎一九作 一陽齋豊国画 弘化二刊

二

二四二 戯作花赤本世界

二編 式亭小三馬作 香蝶楼豊国画 弘化三刊

二

二四三 同

同 残存(下編)

一

二四四 春日長鬚々野話

残存(卷上) 式亭小三馬作 豊国画 弘化三刊

一

二四四 春の日ながひげく野話

二編 式亭小三馬作 豊国画 嘉永七刊

二

二四五 松鶴賀操諸声

残存(卷中) 笑顔作 貞重画 弘化三刊

一

二四六 桜風呂剣復讐

二編 白雲洞主人作 五雲亭貞秀画 弘化三刊

二

二四七 膝栗毛 余興 読而未來記

二編 東里山人作 歌川貞秀画 弘化三・四刊

四

二四 菊寿童霞盃

残存二卷
山東京山作 歌川豊国画 弘化四刊

一冊

二四 翁艸千歳盃

二編
万花亭応山作 溪斎英泉画 弘化四刊

二

二五 其由縁鄙倂

二二編
一筆庵主人・柳下亭種員・笠亭仙果作 豊国等画 弘化四至文久年間刊

一四

リール 八〇

二五 其由縁鄙倂

五編
一筆庵主人作 一陽斎豊国画 弘化四至嘉永二刊

合 三

二五 菊五郎五十三次

(黄菊花都路) 二編
十返舎一九作 一勇斎国芳画 弘化五刊

合 二

二五 同

同(後編)

一

二五 教草女房形氣

初一二〇編上
山東京山作 歌川豊国画 弘化三至安政七刊

三〇

リール 八一

二五 庭訓朝顔物語

初・二編
山東京山作 豊国画 嘉永七刊

四

二五 同

(朝顔物語) 六編(初・二編欠)
山東京山作 豊国等画 嘉永七・八刊

合 二

二五 天神一代記

残存(巻下)
葛葉山人作 歌川国丸画 嘉永三刊

一

二五 雪梅芳譚犬の草紙

(犬の草紙) 初・一一編
笠亭仙果作 一陽斎豊国画 嘉永元刊(安政五後印)

四

二五 八犬伝犬廻草紙

一〇・一一編
笠亭仙果作 一陽斎豊国画 嘉永三刊(慶応二・明治四後印)

四

二二六 古今草紙合

(塩屋文正) 一三編
笠亭仙果作 歌川豊国画等画 嘉永二至安政三刊

合 六冊

二二二 文しほや正 栄花譚

笠亭仙果作 国輝画 嘉永二序 刊

一

リール 八二

二二二 俠客伝 仲模略説

(俠客伝) 一二編
樂亭西馬作 一陽齋豊国・一雄齋国輝画 嘉永三至八刊

合 三

二二二 妹背の山七ツ組入子枕

五編
笠亭仙果作 歌川国芳画 嘉永三至五刊

二〇

二二四 濡燕稻妻双紙

四編
玉川亭調布作 錦朝楼芳虎画 嘉永四・五刊

八

二二五 薄紫宇治曙

残存(三・四・六・七・八編)
柳下亭種員・笠亭仙果作 豊国画 嘉永四至安政三刊

合 二

二二六 品定五人娘

四編
山東京山作 歌川芳虎画 嘉永五至七刊

二

リール 八三

二二七 白縫譚

七〇編
柳下亭種員等作 香蝶楼豊国画 嘉永二至明治一六刊

一四〇

初―三五編

リール 八四

三六一七〇編

リール 八五

二六 浮説歌線会山

二六 教訓迷子札

二七〇〔春服対佳賀紋〕

二七 伊賀越道中双六

二七 都島美男
通評判 踊形容花競

二七三 同

二七四 黄金水大尽盃 初編

二七五 与話情浮名横櫛 初編

二七六 当写殿下茶屋

二七 新編金鶏談 初編

二七 北雪美談時代加賀見

リール 八六

リール 八七

二七 東海道中栗毛弥次馬

二編四卷
一筆庵英寿作 一登齋芳綱画 嘉永五刊

(教訓迷吾札)
二世為永春水作 一立齋広重画 嘉永六刊

残存(二編下)
笠亭仙果作 国貞画 嘉永六刊

三編
玉蘭齋五雲亭貞秀作・画 嘉永六刊

五編
柳水亭種清作 一陽齋豊国画 嘉永七序(四編) 刊

五編(初・二編)
柳水亭種清作 一陽齋豊国画 刊

二世為永春水作 一雄齋国輝画 嘉永七自序 刊

榎田舍好文作 一勇齋国芳画 嘉永七刊

(当写殿下茶屋駅) 三卷
鈍亭魯文作 一寿齋国貞画 嘉永八刊

二世為永春水作 一勇齋国芳画 嘉永八刊

四〇編
二世為永春水作 国貞画 嘉永八至明治三刊

二編
鈍亭魯文作 一盛齋芳直画 安政二刊

合 一冊

一

一

三

六

三

合 一

一

合 一

合 一

四〇

二

二八〇 東海道中栗毛弥次馬

二編
十返舎一九作 岳亭春信校 一惠齋芳幾画 文久元序 刊

二冊

二八一 同

同 残存(初編)

一

二八二 座頭殺宇津谷峠

残存一卷
柳烟亭種久作 安政三自序 刊

一

二八三 同

(後編)
柳烟亭種久作 安政三序 刊

一

二八四 大道中膝栗毛

(弥二郎兵工喜多八玉櫛匣二個男)
鈍亭魯文作 一松齋芳宗画 安政四刊

一

二八五 日光道中膝栗毛

鈍亭魯文作 一蘭齋国綱画 安政四自序 刊

一

二八六 身延参詣甲州道中膝栗毛

鈍亭魯文校 芳盛画 安政自序 刊

一

二八七 木曾道中栗毛の弥次馬

鈍亭魯文作 一盛齋芳直画 (安政)刊

一

二八八 晴模様染衣更着

残存(初編下・二編下)
柳水亭種清作 国貞画 安政五刊

二

二八九 小幡怪異雨古沼 三編

河竹新七稿 柳水亭種清綴 梅蝶楼国貞画 安政七刊

二

二九〇 濡衣女鳴神

一〇編(初・二編欠)
為永千草・鶴亭秀賀作 梅蝶楼(歌川) 国貞画 安政五至慶応二刊

合七

リール 八八

二九二 童謡妙々車

二五編
柳下亭種員・三亭春馬等作 安政二至明治七刊

五

リール 八九

二二二 弥次
北八横浜久里毛

二二三 八幡祭礼小望月賑

二二四 比奈都大内物語 初編

二二五 龍と三升高根の雲霧

二二六 青砥稿花紅彩画

二二七 花裘狐の双昏

二二八 仮名情譚恋畦倉 初編

二二九 東紫哇文庫

二三〇 団七黒茶碗
釣船之花入朝茶湯一寸口切

二三一 躰草娘庭訓

二三二 文覚一代記

二三三 篠塚太郎英勇譚

二三四 新春草紙顔見世

二三五 柳幕魁双紙

二編 岳亭春信作 一惠齋芳幾画 万延元刊

残存(初編上) 其水玄稿 一瓢綴 国貞画 万延元柳亭種彦序 刊

笠亭仙果作 一勇齋国芳画 万延二刊

三編 並木舎五柳作 梅蝶楼国貞画 万延二刊

三編 河竹新七案 柳屋梅彦綴 梅蝶楼国貞画 文久二刊

二編 仮名垣魯文作 一猛齋芳虎画 文久二刊

瀬川如臯作 梅蝶楼国貞画 文久三刊

二編四卷 仮名垣魯文作 (初)一惠齋芳幾画 文久二自序 (二)一猛齋芳虎画 慶応二自序 刊

二編 山東京伝作 歌川豊国画 刊

残存一卷 山東京山作 歌川豊国画 刊

曲亭馬琴作 歌川豊国画 刊

三編 楚満人作 国丸画 刊

(さつ)しのかほ見せ) 振鷺亭主人作 国直画 刊

八編(五―七編欠) 為永瓢長作 為永春水校 歌川国貞校 安政初刊

合 五 一 一 一 一 二 合 二 合 一 四 六 六 二 一 一冊

二〇六 玉苗草紙

桜川慈悲成作 歌川豊国画 刊

二〇七 浜真砂石川草紙

六卷
式亭三馬作 歌川国貞画 刊

二〇八 同

同

二〇九 同

同

二一〇 世之助噺

二編
式亭三馬作 歌川国貞画 刊

リール 九〇

二一一 浮世夢助魂胆枕

三卷
式亭三馬作 歌川国貞画 刊

二一二 おしろいの薬 江戸の水

式亭小三馬作 香蝶楼国貞画 刊

二一三 菽助風話

十返舎一九作 一圓齋国丸画 刊

二一四 善悪 両道夢浮橋

十返舎一九作 一圓齋国丸画 刊

二一五 敵討磐提杜

十返舎一九作 喜多川月丸画 刊

二一六 伊賀越乗掛合羽

二編
十返舎一九作 北川美麿画 刊

二一七 西行法師一代記

柳亭種彦作 立齋広重画 刊

二一八 正本製

一一編(有欠)
柳亭種彦作 歌川国貞画 刊

二一九 同 九編

柳亭種彦作 歌川国貞画 文政一〇刊

「竹之舎」

二三〇 星下梅花咲

(えほん本町そたち)
仙客亭柏林作 柳亭種彦校 歌川貞秀画 刊

一冊

二三一 幼稚絵解古状揃

二編
一筆庵主人作 溪斎英泉画 刊

二

二三三 万福長者宝蔵入

一勇齋国芳作・画 刊

一

二三三 相合駕江之鳴詣

卷三―六
墨川亭雪麿作 五渡亭国貞画 刊

合

一

二三四 弥彦おばア越後砂子
お剛が怪だん

残存
墨川亭雪麿画 泉晁・国安画 刊

一

二三五 三国妖婦伝

三編
五柳亭徳升作 歌川国安画 刊

三

二三六 〔東国奇談月夜桜〕

(つきよさくら) 残存(卷五・六)
五柳亭徳升作 一勇齋国芳画 刊

一

二三七 宝船黄金桅

東里山人作 勝川春扇画 刊

一

二三八 今昔小町譚

二編
橋本徳瓶作 豊国画 刊

二

リール 九一

二三九 今昔小町譚

二編六卷
橋本徳瓶作 豊国画 刊

合

一

二三〇 鑽花猫目鬢

三編
坂名垣魯文作 一猛齋芳虎画 刊

六

二三二 佐野志賀蔵一代記

坂名垣魯文作 刊

合

一

二三三 いとさくら 後編

緑亭可山作 勝川春亭画 刊

一

二三三 恋女房讐討双六

姥尉輔作 歌川国長画 刊

二

二三四 松緑高砂話

姥尉輔作 国貞画 刊

二三五 同

同

二三六 飛脚天狗金持自慢

笠亭仙果作 森川高国画 刊

二三七 〔所縁彩〕(柱刻)

勝川春英画 刊

二三八 加藤左工門重氏 新銅左工門秀貫

六卷 歌川国信作・画 刊

二三九 井筒屋於房 平野屋徳兵衛

堰埭楼国信作・画 刊

二四〇 判官の草紙

芳幾画 刊

二四一 本朝合戦図絵

刊 (諸国大合戦)

二四二 鳴巡浪間朝夷奈

孟齋芳虎画 刊

二四三 新田足利楠公録

二編 三亭春馬作 歌川国明・国郷画 刊

二四四 〔石はし山・楠一代記〕(柱刻)

刊

二四五 高名合戦記川中嶋争戦・豊臣四国征伐

(川)二卷 一猛齋芳虎作・画 刊
(豊)芳虎作・画 刊

二四六 〔さかろ松・小ぐり物かたり〕(柱刻)

刊

二四七 桃太郎一代記

樂亭西馬作 一勇齋国芳画 刊

二四八 昔咄猿蟹合戦

二編 全亭愚文作 一光齋芳盛画 刊

二四九 敵討かちく山

(昔嘶かちく山) 一齋画 刊

二五〇 うさぎ大てがら

笠亭仙果作 高国画 刊

一冊

二五一 清盛 一代記
俊寛

樂亭西馬作 一惠齋芳幾画 明治二刊

一

二五二 松飾徳若譚

四編
仮名垣魯文作 錦朝楼芳虎画 明治四刊

八

二五三 伊賀越敵討

笑門舍福来作 梅堂画 明治八序 刊

合 一

リール 九二

二五四 鳥追阿松海上新話

三編
久保田彦作 陽州齋周延画 明治一一刊

合 三

二五五 其名も高橋 毒婦小伝 東京奇聞

岡本勘三(起泉)作 桜齋房種画 明治一二刊

九

二五六 同 七編

三卷
岡本勘三(起泉)作 桜齋房種画 明治一二刊

三

二五七 沢村田之助曙草紙

五編一五卷
岡本勘三(起泉)作 楊州周延画 明治一三刊

一五

二五八 勢肌彩俱利伽羅

残存(初編中・下)
川上鼠辺作 梅堂国政画 明治一三刊

二

二五九 荒磯割烹鯉魚腸

五編一五卷
久保田彦作 市川周重画 明治一四刊

一五

二六〇 蓆旗群馬嘶 二編

三卷
彩霞園柳香作 梅堂国政画 明治一四刊

合 一

二六一 浦里 明烏夢の合雪
時次郎

国麿画 明治一四刊

二

二六二 北廓之花

残存(二編上)
刊

一

二六三 朝鮮異聞

二編
小林清親作・画 明治一五刊

合 一

三六四 愛知 奇聞 明治天一坊

二編 渡辺文京作 梅堂国政画 芳盛堂国晴補画 明治一六刊

三六五 恋娘昔八丈

二卷 柳水亭種清編 国松画 刊

三六六 霜夜鐘十字辻うら

残存(二編中) 武田交来録 大蘇芳年画 刊

リール 九三

十、歌 謡

三六七 千秋小謡万歳樂

里謡山人重羽編 下河辺拾水子画 天明七刊

三六八 大谷寺

积大我作 江戸中期写

三六九 新曲絲の節

津山檢校等作 宝曆七刊

三七〇 組歌曲時習考

南郊翁校 松川半山画 文政元刊

※蓬左文庫所蔵の一本(嘉永元年版)は、綴じが深く撮影不可能のため、とくに早稲田大学演劇博物館所蔵本を収録した。

リール 九四

三七一 新町当世なげぶし

写

三七二 風流 唱歌 なげぶし 凶会

貞信画 嘉永四刊

三七三 花街百人一首

戲作舎文魚編 安政三刊

二七四 平井 権八 小紫くどきやんれぶし 刊

二七五 葉奈以嘉多えら美文句 鶴亭秀賀編 芳春画 刊

二七六 新板二上りはるさめぞうし 初編 刊

二七七 流行ほこり叩き 残存(卷上・中) 貞信画 明治刊

二七八 「はるのたのしみは」 刊

二七九 「けいしやしうが」 刊

二八〇 「とうじりうかうの」 刊

二八一 唐詩流行五色染詩入紋句 翻蝶閑人作 刊

二八二 唐詩作加那 残存(二・四編) 山々亭有人編 刊

二八三 新編甚九婦詩 初編 山々亭有人編 刊

二八四 流行ぢんく (相撲ぢんく) 年景画 慶応二序 刊

二八五 横浜新文句角力ぢんく 刊

二八六 当世与保くれぶし・やくはらひ 江戸末写

二八七 はんかれ武士 江戸末写

二八八 知多万歳 刊

二八九 鹿児島かへ歌うり出し文庫 (一号) 刊

二九〇 団々換歌 貞信画 明治一〇刊

二九一 〔金とき替うた〕 武井佐吉編 明治一二刊

二九二 〔長唄寄本〕 江戸末刊 合 一

二九三 長うたよせ本 東風流 初編 文化三刊 一

二九四 鞍馬山 安政三刊 一

二九五 柳雛諸鳥囀 刊 一

二九六 女里弥寿袖鏡 刊 一

二九七 懷中音曲玉揃 八編 和田正編 貞信画 刊 一

二九八 音曲大黒せんべい 直政画 刊 一

二九九 同 初編 同 一

三〇〇 同 六編 同 一

リール 九五

三〇一 吾妻の調 三卷 半水編 貞信画 刊 三

三〇二 お、つゑぶし 四編 貞信画 刊 一

三〇三 大つゑぶし 刊 一

一三四 大津ゑぶし

国周画 刊

一冊

一三五 同

(新大津画ふし)
よし嘉登画 刊

一

一三六 同

同

一

一三七 大津画ふし

刊

一

一三八 同 二編

山寿亭序 刊

一

一三九 同 二編

一荷道楽人序 刊

一

一四〇 同 四編

小信画 刊

一

一三一 大津絵ふし

一荷堂楽人編 刊

一

一三二 同

刊

一

一三三 大津絵ふし 三編

半酔序 刊

一

一三四 (大津絵ふし二種)

刊

合

一

一三五 新撰大津ゑぶし

刊

一

一三六 新撰大津絵ふし

貞信画 一荷堂半水序 刊

一

一三七 流行大津絵

刊

一

一三八 狂言尽大津絵ふし

直政画 刊

一

一三九 流行
新作大津画ふし

二編
貞信画 刊

二

一三〇	忠臣蔵 十二段 大津恵ふし	刊		一冊
一三一	風流大津画ぶし	刊		一
一三二	新板中頌大津ゑふし	山兄編 芳春画	刊	一
一三三	新板絵本大津画ぶし	一松齋芳宗画	刊	一
一三四	出来ました五題大津絵	刊		一
一三五	言葉入大津絵ふし	玉屋文魚作 光盛舎さく丸画	安政四序 刊	一
一三六	新文句大津ゑ	刊		一
一三七	大津絵都の袖 二編	東居画 安政五牡丹舎のあるじ序	刊	一
一三八	大津絵節落葉籠	歌沢能六齋編 文久二序	刊	一
一三九	数意廻不斗幸呂	一荷堂半水編 貞信画 文久二序	刊	一
一四〇	すいのふところ	五編 一荷堂半水編 長谷川貞信画	刊	一
一四一	粹のふところ 初編	刊		一
一四二	粹の懐 初編	貞信画	刊	一
一四三	粹能太幸楼	貞信画	刊	一
				合

二三八 端唄稽古本

三編
(一編)安政三刊 (二・三編) 刊

三冊

二三九 同

同

合 一

二四〇 葉歌夢浮世

石川亭反等校 安政三序 刊

一

二五一 あだ競端唄のつれぶし

初編 鈍亭魯文編 立川国郷画 安政三刊

二

二五二 哇節用集

二編
金龍山人編 光盛舎左久丸画 安政四刊

合 一

二五三 花哇一夕話

二卷
梅暮里谷峨作 歌川国貞画 安政四序 刊

二

二五四 同

残存(巻下)
安政四刊

一

「大東図書館記」

リール 九七

二五五 浮世風呂哇入混

初編
(うきよふろ端うたのいれ込)
仁田山鈍通編 安政四刊(慶応二後印)

一

二五六 同

二編
仁田山鈍通編 信田きつね校 安政五自序 刊

一

二五七 江戸はうたの大よせかへうた

刊

一

二五八 はうたのよせ本

残存(花の巻)
さく丸編 光斎画 刊

一

二五九 はうたよせ本

初編 黛月亭閑人序 刊

一

二六〇 新板はうたよせ本

二編 刊

一

二六一 新板葉うたつくし

(はうたしのび音) 刊

一

- 一三六二 しんさく葉唄 初編 刊
 一三六三 しん版はうた 残存(三編) 刊
 開化はうた 国磨画
 一三六四 はうた用ふん章 梅暮里唄種編 国政画 刊
 一三六五 あだくらべ恋の葉うた 光齋画 刊
 一三六六 端唄稽古三味線 杉廻本鈍通作 光盛舎佐久丸画 刊
 一三六七 新古端唄集 三編 歌沢能六齋編 刊
 一三六八 葉唄糸のしらべ 刊
 一三六九 はうた糸のしらべ 刊
 一三七〇 端唄あらしの朝 雨窓樵作 宝齋画 刊
 一三七一 端唄心の竹 残存(卷上) 万亭編 刊
 一三七二 夕ぐれ 二編 鈍亭魯文閣 直政画 刊
 一三七三 猫の友 刊
 一三七四 はうた家根の猫 明治五刊
 一三七五 葉うた新吉原しんもん句ど、いついよぶし 刊
 一三七六 端唄度々一函会 弘化二序 刊
 一三七七 風流よしこの函会 弘化三刊

二七六 風流よしこの図会 二編 弘化三刊

二七九 新百人一首吉原ど、いつ 弘化五序 刊

二八〇 百人小ぐらど、いつ (しんぱんど、いつ) 刊

二八一 華の魁 嘉永二序 刊

二八二 容新興能万題集 初編 楊柳園衆兒編 国重画 嘉永二自序 刊

二八三 よしこの万題集 初編 楊柳園衆兒編 嘉永四刊

二八四 よしこの京の花 残存(三・七・九編) 嘉永五刊

二八五 風流よしこのいはぬ色 三編 嘉永五序 刊

二八六 風流よしこの図会 (よしこの一万集) 北六斎月庭編 国重画 刊

二八七 浮札花くらべ 六編(五編欠) 楊柳園編 貞信画 嘉永六至安政二刊

二八八 (桜くくと浮れて居れど) 嘉永七刊

リール 九八

二八九 浪花の梅 五編 嘉永七・安政四序 刊

二九〇 浄瑠璃都々一図会 残存(三編) 鶴主編 貞信画 嘉永七刊

二九一 東天狗この葉と、いつ 安政二序 刊

一三九二 廻シ枕はりまぜと、逸 (まはし屏風張交ど、一) 安政三うかれ坊序 刊

一三九三 東海道五十三次ど、逸 光盛舎作丸編 一光斎芳盛画 刊

一三九四 東海道五十三次気さんじ都々いつ 刊

一三九五 一荷堂半水選哥本 一荷堂半水編 江戸末写

一三九六 浮連哥よしこの集 二編 貞信画 刊

一三九七 有嘉礼与詩幸能 三編 一荷堂半水編 長谷川貞信画 刊

一三九八 粹ぞろゑ 三卷 一荷堂半水編 刊

一三九九 浮連此華集 初編 一荷堂半水編 文久二自序 刊

一四〇〇 流行二の栄 一荷堂半水編 長谷川貞信画 刊

一四〇一 うかれ三津のさかへ 初編 一荷堂半水編 貞信画 刊

一四〇二 よしこの美都の詠 残存(巻下) 刊

一四〇三 よしこの四季の詠 二一四編 一荷堂半水編 貞信画 文久元・二序 刊

一四〇四 よしこのはなそろへ 二編 一荷堂半水編 貞信画 刊

一四〇五 よしこの花袋 松の巻・雪の巻 一荷堂半水編 長谷川貞信画 刊

一四〇六 うかれ哥袖の詠 二編・六編 一荷堂半水編 長谷川貞信画 刊

一四〇七 よしこの袖美弥華 二編 東柳園花粧編 西川祐春画 刊

一四八 よしこの粹の玉よせ 七編 小信画 刊

一四九 よしこの恋の湊 二編 五雲亭貞秀画 刊

一四〇 よしこの恋のしをり 二編 わか本是人編 松園等画 元治二・慶応元序 刊

一四一 さわりよしこの恋のかけはし 芳瀧画 刊

リール 九九

一四二 梅のしをり 一輯 一荷堂半水編 歌川国員画 元治元自序 刊

一四三 四季のしらべ (冬の巻) 一荷堂半水編 小信画 刊

一四四 まどの梅みさをど、いつ 二卷 刊

一四五 風流粹乃一筋 芳むめ画 刊

一四六 「春を松とて」 刊

一四七 ど、一惣まくり 刊

一四八 絵本ど、いつ総まくり 刊

一四九 「ど、一合本」 五編 刊(安政一)

一五〇 端うたど、逸 二輯 一荷堂主人校 信夫翁貞信画 刊

一五一 東都一函会 二編 英泉画刊

- 一四三 滑東都一図会 初編 銀庵主人編 為永春水補 一筆庵英泉画 刊
- 一四三 都々逸図会 五編 光盛舎俳丸編 一光斎芳盛画 万延元自序 刊
- 一四四 新文句都々一図絵 刊 (あづまど、いつ)
- 一四五 都々逸種瓢箪 初編 文久元刊
- 一四六 都々逸集 千証庵小松編 広重画 慶応元刊
- 一四七 同 一荷堂半水編 貞信画 慶応二刊
- 一四八 漢よし此 初編 小信画 一荷堂半水序 刊
- 一四九 漢都々逸図会 二編 明治四序 刊
- 一五〇 未味漢語都々逸 三編 山々亭有人作 歌重画 刊
- 一五一 詩意璃養志孝能 貞信画 刊
- 一五二 詩意里与志孝能 (詩入唱哥二編) 貞信画 一荷堂恋々山人序 刊
- 一五三 いろは尻取集 (風流都々) 雪舎編 春近画 刊
- 一五四 笑ひのたね (ひめ合せ恋のうらなひ) 二卷 豊玉編 刊
- 一五五 〔親には反甫の〕 刊
- 一五六 〔鬼のこぬ間に〕 一荷堂楽人序 刊
- 一五七 〔しらべほといて〕 春翠画 刊

合

一冊

一四八 風流千話文

(文のはやし) 小信画 刊

一冊

一四九 都々一風流千話文
大津絵

残存(巻下) 岡田伴治編 刊

一五〇 雑よしこの集

慶応三序 刊

一五一 よし此名婦の里

六編 皓井園山人編 貞信画

一五二 いろはしりとりよし此

刊

一五三 銭占意気なよし此

一斎画 刊

一五四 新作絵入よしこの 初編

刊

一五五 人情春霞湊之入船
十二月

(東都新撰よしこの) 静斎英一画 一瓢庵序 刊

一五六 新文句よし此ぶし

梅川東居画 刊

リール 一〇〇

一四七 絵本流行気儘節

梅暮里梅我等作 刊

一四八 ど、一はうた仇くらべ 四編 雪住編 国信画 刊

一四九 新板葉うたさわりと、いつ 刊

一五〇 三十六哥撰占方ど、逸 (辻うら都々逸) 刊

一五一 おぼろ恋路どどいつ

二卷 刊

合 一

一四八 開化新撰都々逸

刊

一冊

一四九 開化浮世ど、一

刊 六卷(有欠)

五

一五〇 開化浮世都々一

刊

一

一五一 開化よし此

小信画 刊

一

一五二 千金丹吹よせ都々いつ

(吹寄都々一)
長谷川忠兵衛編 明治一四刊

一

一五三 情歌恋の糸すし

千賀徳太郎編 明治一七刊

一

一五四 四季情歌林

志賀廼家編 明治一八刊

一

一五五 芸者ど、逸

小菅松五郎編 明治一八刊

一

一五六 芸者ど、いつ

刊

一

一五七 ばんげいしやど、いつぶし

刊

一

一五八 柳ばしさいけんど、一

刊

一

一五九 しん板はうたど、いつ

明治一八刊

一

一六〇 横はまお髭都々逸

刊

一

一六一 新ばん撰み都々逸

刊 残存(二・五編)

三

一六二 新浄瑠璃入ゑらみ都々一

刊 残存(二編)

一

一六三 浄瑠璃さわり文句

芳邨画 刊 残存(二編)

一

一四四 都々一川竹大津絵いよぶし大よせ 刊

一四五 清元都々一文句入 初編 刊

一四六 新しい心いきど、いつ 刊 (しんないあだもん句ど、いつ) 二卷

一四七 絵入稽古本 刊 長唄 富本 新作ど、一 清元 常磐津 大津ゑ はうた 一中ぶし

一四八 音曲神戸節 高岡斎游鳧編 写

一四九 (神戸節 附潮来) 江戸末写

一五〇 (流潮来ぶし) 刊

リール一〇一

十一、歌 舞 伎

一四九 雨夜三盃機嫌 三卷 元禄六序 刊

一五〇 役者若見取 (難波の梅) 大坂の卷 八文字自笑・江島其磧作 享保一六刊

一五〇 役者福若志 京之卷 享保二一刊(八文字屋本)

一五〇 明和伎鑑 淡海子作 明和六刊

一五〇 市川八百蔵筐の写絵きのふけふ 門田候兵衛作 安永六刊

一五〇 (忠臣蔵画譜) 一斎画 安永六跋 刊

一四九七 役者新東名鑑

刊(安永九)

一冊

一四九八 美満寿組入

談洲楼焉馬編 鳥居清長等画 寛政九刊

一

一四九九 戲子名所図会

三卷 曲亭馬琴作 一陽齋豊国画 寛政一二刊
(宿無団七時雨傘)(題箋「岩井風呂」)三卷

二

一五〇〇 団七時雨傘

松好齋作 享和二序 刊
二卷

三

一五〇一 中村歌右衛門錦画姿
古郷へはれの

八文舎自笑作 文化九刊

一

一五〇二 出世 四天王大坂入
寿

三文舎自休作 豊国画 文化一二刊

一

一五〇三 役者似顔早稽古

豊国画 文化一四返舎一九序 刊

一

一五〇四 以代美満寿

烏亭焉馬編 国貞等画 刊(文政)

一

リール 一〇二二

一五〇五 霧太郎天狗酒宴

七卷 曉鐘成作 文政六刊

七

一五〇六 日本 和布刈神事
第一

七卷 並木正三作 曉鐘成画 文政一〇刊

七

一五〇七 劇場一観頭微鏡

上帙 二卷 黙々漁隠作 歌川国貞画 文政一三刊

二

一五〇八 三都俳優水滸伝

五柳亭徳升作 五渡亭国貞画 文政一二刊

二

一五〇九 声色早合点

三編 五柳亭徳升作 国貞画 (初)天保二刊(二)天保三刊(三)天保四刊

三

一五〇〇 於染久松色読販

四卷 鶴屋南北作 歌川国貞画 天保二刊

五

一五二 芝居二葉草 立川焉馬作 歌川国貞画 天保三刊 二冊

一五三 さいけんさんばさう 立川焉馬作 歌川国貞画 天保五刊 三

一五三 さんばさう 残存(下編) 立川焉馬作 歌川国貞画 天保七刊 一

一五四 中村芝翫 返咲浪花の裡梅 烏亭焉馬作 歌川国貞画 天保四刊 一

リール 一〇三

一五五 中村芝翫 妙々戲談 二卷 南地亭金樂作 天保五刊 二

一五六 繪本いろは仮名四谷怪談 (伊呂波仮名四谷怪談) 五卷 鶴屋南北作 春梅齋北英画 天保五刊 五

一五七 いろは仮名四谷怪談 後編 五卷 鶴屋南北作 春梅亭北英画 天保六刊 五

一五八 役者現銀店 (天保乙未役者現銀店江戸) 残存(江戸之巻・下) 八文舎自笑 五柳亭徳升画 天保六刊 一

一五九 役者投扇曲 (天保壬寅役者投扇曲京大坂) 残存(京之巻) 梅枝軒自笑作 歳若舎老丈補 天保一三刊 一

一五〇 声曲類纂 五卷 齋藤月岑編 長谷川雪堤画 弘化四刊 六

一五二 声曲類纂補遺 大正一一刊 一

一五三 扶桑古今役者師弟系 近松門三作 嘉永三刊 一

リール 一〇四

一五三 嘉永三成ヨリ 勾欄番附
同六癸丑歳迄

(嘉永三成ヨリ同六癸丑歳迄戲場番附)
小寺玉晃編 写

「玉晃」等

一冊

一五四 俳優楽屋ばなし

豊年舎満作 嘉永六自跋 写

一五五 夜雨眠玉草紙

梅暮里谷峨作 嘉永七刊

一五六 露時雨八代愁抄

二卷
三界行者作 一梅道人画 安政元自序 刊

一五七 御狂言楽屋本説

残存(一編)
三亭春馬作 一蘭齋国綱画 安政六刊

一五八 誠忠義臣略伝

緑亭川柳作 文久二自序 刊

一五九 三都俳優水滸伝

(国貞双紙) 四編
鶴屋南北作 歌川国貞画 刊

一五〇 蔭劇場猿若真似

(市むら羽左工門守田かん弥きやうげんづくし) 残存(卷二・三)
交来録 豊国画 刊(文久三)

一五一 鸚鵡石三五種

豊国等画 文久二至慶応三刊

一五二 熊谷陣屋之段

写(尾上国三郎書拔)

一五三 名越芝居廓役者芸品定

(古袖町芝居芸評録)
明治五刊

一五四 当俳優三十六句撰

久保田彦作編 守川国重画 明治一四序 刊

一五五 (絵本番附松栄千代田神徳)

河竹新七等作 刊

一五六 比登鯉恵美

初編
桜田春式作 刊

一

一

一

一

一

三五

二

七

一

二

二

一

一

リール 一〇五

十一、浄瑠璃

一五七 国姓爺合戦

近松門左衛門作 刊

一五八 同

近松門左衛門作 刊

一五九 傾城反魂香

近松門左衛門作 刊

一六〇 持統天皇哥軍法

近松門左衛門作 刊

一六一 芦屋道満大内鑑

竹田出雲作 享保一九刊

一六二 逆櫓松逆櫓松ひらかな盛衰記

文耕堂・三好松洛・浅田可啓・竹田小出雲・千前軒作 元文四刊

一六三 幼稚名三之助幼稚名三之助花衣いろは縁起

三好松洛・竹田小出雲作 寛保二刊

一六四 児源氏道中軍記

竹田出雲・竹田小出雲・三好松洛作 延享元刊

一六五 軍法富士見西行

並木千柳・小川半平・竹田小出雲作 延享二刊

リール 一〇六

一五六

団七五郎兵衛
釣船二婦一寸徳兵衛

夏祭浪花鑑

並木千柳・三好松洛・竹田小出雲作 延享二刊(山本九兵衛)

一五七 同

同(八文字屋)

一五八 祖父八山へ柴刈に楠昔咄
祖母八川へ洗濯に

並木千柳・三好松洛・竹田小出雲作 延享三刊

一五九 大物船矢倉義経千本桜
吉野花矢倉

竹田出雲・三好松洛・並木千柳作 延享四刊

一五〇 摂州渡辺橋供養

豊丈助・安田蛙桂・浅田一鳥作 寛延元刊

一五一 八重霞浪花浜荻

豊丈助・安田蛙桂・豊正助・浅田一鳥作 寛延二刊

一五二 十帖 源氏物ぐさ太郎

浅田一鳥・安田蛙桂・豊丈助・豊正助・難波三蔵作 寛延二刊

一五三 相馬太郎孛文談

並木永輔・浅田一鳥・浪岡蟹蔵・並木素柳・豊竹千路作 宝曆四刊

リール 一〇七

一五四 播州皿屋鋪

為永太郎兵衛・浅田一鳥作 刊

一五五 常盤御前姫小松子日の遊
能野御前

吉田冠子・近松景鯉・竹田小出雲・近松半二・三好松洛作 宝曆七刊

一五六 姫小松子日の遊 俊寛島物語の段 刊

一五七 清水 桜姫賤姫桜
清原

若竹笛躬・豊竹応律・中村阿契作 宝曆一〇刊

一五八 岸姫松轡鑑

豊竹応律・若竹笛躬・福松藤助・浅田一鳥・黒蔵王・並木永輔作 宝曆一二刊

一五九 由良湊千軒長者

竹田小出雲・二步軒・近松半二・北窓俊一・竹本三郎兵衛・三好松洛作 宝曆一一刊

一六〇 源頼朝 源義経 古戰場鐘懸の松

竹田出雲・二步軒・近松半二・北窓俊一・竹本三郎兵衛・三好松洛作 宝曆一一刊

一六一 高師直 塩治判官 太平記忠臣講釈

近松半二・三好松洛・竹田文吉・竹田小出・筑田平七・竹本三郎兵衛作 明和三刊

一五二 武田信玄 本朝廿四孝
長尾謙信

近松半二・三好松洛・竹田因幡・竹田小出・竹田平七・竹本三郎兵衛作 明和三刊

リール 一〇八

一五三 常陸帶 小夜 中山鐘由来
夜啼石

近松半二・三好松洛・竹田伊豆・並木永輔・竹田小出・竹田平七・竹本三郎兵衛作 明和二刊

一五四 泉州小田居茶屋 三日太平記
撰州殿下茶屋

近松半二・三好松洛・八民平七・竹本三郎兵衛作 明和四刊

一五五 誕生梅 振袖 天神記
蘇生松

近松半二・近松桃南・松田才二・三好松洛作 明和六刊

一五六 敵討 襪襖 錦

文耕堂・三好松洛作 刊

一五七 行平磯 馴松

文耕堂・竹田正蔵・三好松洛作 刊

一五八 忠孝大磯通

菅專助作 明和五刊

一五九 寿永楓 源平 鶉鳥越
元曆梅

豊竹万三・菅專助・中邑阿契・八民平七・豊竹応律 明和七刊

一七〇 十三鐘 妹背山 婦女庭訓
絹懸柳

近松半二・松田ばく・栄善平・近松東南作 明和八刊

一七一 忠臣後日噺

北脇素△・中邑阿契・豊芦州・若竹笛躬作 明和九刊

リール 一〇九

一七二 花襪会 稽褐布染

菅專助・若竹笛躬作 安永三刊

一七三 軍術出口柳

菅專助・安田阿契・若竹十九・若竹笛躬作 安永三刊

一五七四 おはん桂川連理柵

菅專助作 安永五刊

一五七五 講釈伊賀越乘掛合羽

安永六刊

「紅葉」

一五七六 道中亀山噺

近松半二作 安永七刊

一五七七 心中紙屋治兵衛

近松半二・竹田文吉作 安永七刊

一五七八 源頼家鎌倉二代記

安永一〇刊

一五七九 伊賀越道中双六

近松半二・近松加作作 天明三刊

リール 一一〇

一五八〇 石田詰将基軍配

万象亭・隅田喜四郎・中田林七・し葉叟・双木千竹・松鬼眼作 天明三刊

一五八一 博多織恋鍬

菅專助・中村魚眼作 寛政元刊

一五八二 有識鎌倉山

菅專助・中村魚眼作 寛政元刊

一五八三 聾君は源家の類葉 嫁君は平家の落人 蝶花形名歌鳴台

若竹笛躬・中村魚眼作 寛政五刊

一五八四 小田の結納 齋藤の色直 木下蔭狭間合戦

若竹笛躬・近松余七・並木千柳作 寛政元刊

一五八五 源八涉 平太堤 三拾石艦始

近松柳作 寛政四刊

一五八六 敵討優曇華亀山

司馬芝叟作 寛政六刊

一五八七 鬼上官漢土日記

近松柳助・近松松輔作 寛政八刊

リール 一一一

一五八 絵本太功記

近松やなぎ・近松湖水軒・千葉軒作 寛政一一刊

一五九 同

同(安政二後印)

一五〇 太功後編の箆颯

近松柳・近松湖水軒・千葉軒作 寛政一一刊

一五一 同

刊

一五二 箱根靈驗臂仇討

司馬芝叟作 享和元刊

一五三 昔今志賀山
三番・叟再春菘種蒔

桜田治助作 文化九刊

一五四 酒吞童子話

佐川藤太・吉田新吾作 文化一一刊

一五五 忠臣蔵正直論

(仮名手本忠臣蔵)
春齋英笑画 文政一〇三鷲序 刊

リール 一一二

一五六 仮名手本忠臣蔵

竹田出雲・三好松洛・並木千柳作 嘉永三刊(再版)

一五七 菅原伝授手習鑑

二卷
竹田出雲作 一立齋広重画 刊

一五八 傾城阿波鳴門 順礼の段

刊

一五九 和田合戦女舞鶴

並木宗助作 刊

一六〇〇 和田合戦女舞鶴

刊

一冊

一六〇一 丹生山田青海劔

並木宗輔作 刊

一六〇二 七条 釜淵双級巴
河原

並木宗輔作 刊

「竹虎」

一六〇三 北条時頼記

並木宗助・西沢一風作 刊

一六〇四 嬢景清八嶋日記 遊美餞別の段 写

一六〇五 義経腰越状

刊

リール 一一三

一六〇六 関取二代勝負附

(秋津島鬼ヶ嶽関取二代鑑) 刊

一六〇七 高師直 絵本忠臣蔵
塩治判官

一立齋広重画 弘化三刊

一六〇八 吾妻しらべ 第二輯

一丸画 嘉永二刊

一六〇九 目蓮尊者地獄めぐり 附り浄土道行蓮台 文久元刊

一六一〇 正保 四年粧水絹川堤

刊

一六一一 吉祥院切

写

一六一二 七墓本

(浄瑠璃抜本) 明治一八写

一六一三 (浄瑠璃五行抜本)

朝顔日記 伊賀越道中双六
緋鹿子 忠臣蔵二度目清書
霞浪花浜荻

加賀見山旧錦絵 義士の書添 伊達娘恋
初花勝五郎箱根権現 本朝廿四孝 八重

九

一

一

一

一

一

二

一

一

一

一

一

一

一

リール 一一四

一六四〔浄瑠璃段物集〕

刊 夏祭浪花鑑 妹背山婦女庭訓 恋女房染分手綱 近江源氏 北浜名物黒
良湊千軒長者 恩愛廓日記 船嘶 増補矢口渡

一六五〔同〕

刊 小野道風青柳硯 和合戦女舞鶴 傾城阿古屋の松 姫小松子日の遊 碁太平
山記白石嘶 田合戦女舞鶴 傾城阿古屋の松 姫小松子日の遊 妹背

一六六 画 浄瑠璃絶句

月光亭墨遷述 葛飾北斎画 文化一二刊

一六七 宮古路祇園囃子

刊

一六八 宮古路紫竹調

刊

一六九 宮古路桃盃

刊

一七〇 宮古路粧車

刊

リール 一一五

一六一〔玉沢屋本常磐津節正本集〕

刊 石川五右衛門 一谷嫩軍記 妹背山婦女庭訓 姥母が望智 老松吹寄
男作出世の員歌 (しら藤源太) 帯文桂川水 思愛蹟関守 (宗清) 常磐松島
加賀見山旧錦絵 神楽諷雲井曲 假名手本忠臣蔵 岸漣漪 忍夜恋曲
子宝三番叟の三世相錦繡文章 式三番叟 四天王大江入 扇屋浮名恋風
者心中 浮名の鮫 靴菅原伝授手習鑑 関取千両幟 其扇屋浮名恋風
染模様 妹背門松 農士新酒の秋月 旦前の名古屋帯 千種埜恋の両道

積恋雪関扉(上) 寄畏媚釣髭(つりきつね) 唐人 后の月酒宴島台(角兵衛獅子) 花舞台霞猿曳 乱朝恋山崎 道行浮罽鷗(お染久松)
道行恋三度笠 宮八景 山廻四季詠 六歌仙花彩

一六三 〔玉沢屋本常磐津節岸沢派正本集〕 刊

しら糸主水 躰錢別の段 今様猖々引ぬき 今様夜討曾我 茲木曾山
雪宮本 碁太平記白石嘶 新高砂 菅原伝授手習鑑 名本所塩原実記
箱根靈験 初恋千種の濡事(下) 初ゆめ宝船 伊賀越道中双六

一六三 〔淨瑠璃段物集〕

刊 江戸名所都鳥追 積恋雪関扉 棲重袷羅衣 八十八夜恨鮫鞘 高麗菊
浮名色入 八百万蘭生梅枝

一六四 積恋雪関扉 劇神仙作 刊(寛政八識語)

一六五 桂川月思出 刊(寛政八識語)

一六六 帶文桂川水 桜田治助作 刊(寛政八識語)

一六七 八百万蘭生梅枝 桜田治助作 刊

一六八 新曲高尾懺悔 桜田治助作 刊

一六九 世尊翌雪解 瀬川如臯作 刊

一七〇 八犬義士誉勇猛 立川焉馬作 香蝶楼豊国画 刊

一七一 式三番叟 烏亭焉馬作 明治一七刊(再版)

一七二 四季詠寄三大字・三月雛人形業平 刊

一七三 鯉うり

刊

一六四 女太夫

刊 (清元太兵衛)

一六五 藤蔓恋しがらみ

浜之斗石作 刊

リール 一一六

一六六 (説教源氏節正本集)

岡本松蔭斎作 写
由良湊千軒長者 石井常右衛門・三浦屋高尾 八島日記
漣連哥廓敷島 樹木累物語 四谷怪談 明烏雪 吉原 筑紫
玉屋与治山物がたり・番随長兵衛・出世景清・義士伝 連如上人御法
記 弥次郎兵衛北八 棲恋の染分

一三

一六七 角田川

一六八 小栗判官 照手姫 万屋本陣入の段

岡本美寿清作 写

一六九 江戸節根元集

(竹露随筆) 嘉永三写

一

リール 一一七

十三、諸 芸

一七〇 絵本諸芸錦

鈴木春信画 宝曆一三序 刊

三

一七一 琴曲 洋峨撫箏雅譜集

宝曆五序 明治一七刊

三

一七二 清箏緑雲抄

表組 蔓庵主人作 文化一〇序 刊

一

一七三 箏曲花がたみ

小松景和編 明治二九刊

二

一六四 大怒佐

刊(三味線初心書)

一冊

一六五 万家雅名集 音曲之部
肖像

扇田豊治郎編 立齋広重画 明治一七刊

一

一六六 踊独稽古

葛飾北斎編・画 藤間新三郎補 文化一二刊

一

一六七 おどり独稽古

葛飾北斎編・画 藤間新三郎補 文化一二刊

一

一六八 茶話抄

横井淡所作 写(享和元書写奥書)

一

一六九 数寄道具定直段付

(茶器価録)
安永九刊

一

一七〇 同 後編

(続茶器価録)
天明二刊

一

一七一 正風遠州流挿花独稽古

貞松齋作 文化三序 刊

一

一七二 江戸流行料理通

二編
八百善作 文政五・八刊

二

リール 一一八

一七三 照葉狂言杓子定木

初編
中井恒次郎編 刊

一

一七四 あるとあらゆる
道 具 落 一口俄

刊

一

一七五 風流俄天狗

二編一〇卷(初編卷一欠)
村上杜陵作 浦川公左画 (二編)天保一二序 刊

九

一七六 同 初編

五卷
村上杜陵作 浦川公左画 天保三刊

五

一七七 滑稽たのしみ俄

刊

一

一六八 大当茶番

初編
嘉永六序 刊

一冊

一六九 太夫早竹虎吉

芳豊画 刊

一

一七〇 仙術独稽古

残存(卷上)
十返舎一九作 一燿斎芳玉画 刊

一

一六一 神僊手品妙術秘伝集

残存二卷(巻秋・冬)

一

一六二 (「からくり」)(柱刻)

残存(巻上)

一

一六三 作物趣向種

鬼拉亭力丸編 松川半山面 天保八刊

一

一六四 四造物趣向種 二編

五風亭十雨序 刊

一

一六五 相改正金剛伝

立川焉馬作 歌川豊国画 刊

一

一六六 将棊図式

五世大橋宗桂作 文化七刊

二

一六七 新板東海道中双六

袋付
五風亭歌川貞虎画 刊

一枚

一六八 投扇興譜

安永三刊

一

一六九 手品独稽古

榎亭漁夫作 一寿斎芳晴画 刊

一

一七〇 手妻早伝授

初編
十方舎一九作・画 嘉永二序 刊

一

一七一 毬歌国字解

潘青凱作 刊

一

一七二 十二月てまり歌

刊

一

一七三 画本子どものおそび

刊(字ともおそび)

一

一六四 新板なぞづくし 刊 二卷

一六五 同 刊

一六六 同 刊

一六七 しむばん名曾尽 虎重作 刊

一六八 新板流行なぞづくし合 一鵬亭芳藤画 刊

リール 一一九

一六九 なぞくく玉手箱 刊 残存(二編)

一七〇 なぞくく春のこうり 刊 残存(二編)

一六一 教論 謎々春の雪 一筆庵作 英泉画 天保一六刊

一六二 俄自漫常笑顔 (酒宴道具一ト口俄) 五編 花低亭穂鷹作 刊

一六三 似口鸚鵡かへし 残存(初編) 石橋庵真醉作 文政五自序 刊

一六四 愚考似口控 石橋庵等作 江戸末写

一六五 童蒙 地口絵合 (地ぐち行燈) 一筆庵作 刊

一六六 地ぐち行燈 玉塵園雪住作 刊

一六七 地久地画手本 残存(二編) 一瓢庵作 静斎英一画 弘化四刊

- 一六八 新板地口絵手本 国麿作 貞芳画 刊 一冊
- 一六九 出多羅目地具地 樂齋寿山作・画 刊 一
- 一七〇 稲川地口 英寿画 刊 一
- 一七一 洒落口の種本 後編 醉野兀頂作 刊 一
- 一七二 同 初編 同 刊 一
- 一七三 拳独稽古 山桜連々・逸軒揺舟作 喜多川豊春画 文政二三序 刊 一
- 一七四 逢夢石 四編 山東京伝作 歌川豊国画 刊 四
- 一七五 有情雑話 残存(初編) 瓢々亭泉成作 芳虎画 嘉永六刊 一
- 一七六 (珍曲たはふれぐさ) 残存(卷下) 寛政七刊(再刻) 一
- 一七七 風秘事袋 流 残存(初編) 折本 十方舎一丸作・画 弘化三自序 刊 一
- 一七八 色里廓問答 豊英画 刊 一
- 一七九 諸商売道化問答 刊 一
- 一八〇 滑稽絵本百種 (滑稽道外遊) 刊 一
- 一八一 新撰陰陽八卦井抄 残存(卷上) 江戸初期刊 一
- 一八二 射覆必用 便道作 観隆等校 享和三刊 一
- 一八三 丙午明弁 楓川市隠作 弘化二序 刊 一

一七〇四 ト筮伝授・身の上吉あし之事 刊

合 一冊

一七〇五 三世相解嘉永大雑書 白杵梅彦編 歌川貞秀画 刊

一七〇六 三世相小鑑 刊

一七〇七 増補新刻夢合長寿宝 積翠陳人作 嘉永四序 刊

リール 一一〇〇

十四、風 俗

一七〇八 八百屋の縁のした 酪乱堂作 享保一九自序 刊

一七〇九 艶道俗説弁 五卷 不知足作 文政一二自序 刊

一七一〇 江戸細撰記すなご 嘉永六刊

一七一 吉原大鑑 初編 二卷 豊芥子編 天保五序 刊

一七二 〔新吉原細見〕 天保一五序 刊

一七三 同 一閑齋序 嘉永三刊

一七四 同 嘉永七柳下亭種員序 同刊

一七五 上町芸妓文化十五寅春評 写

一七六 〔名古屋婦人風俗〕 天保四序 写

〔平出氏書室記〕

一 一 一 一 一 二 一 五 一

一七七 けいせいふたつきかつき 尾城下世喜序 刊

一七八 ^{蓬萊}青楼列女雅名集 天保四写

一七九 流行一覽歳盛記 全盛作 慶応元風鈴山人序 慶応元刊

〔尾陽雲林庵文庫〕

一七〇 はなくり毛 みちの記前編 写

一七一 粹学新論一盃戯言 初編 二卷 花柳醉史作 明治一三刊

一七二 ^{新宅}案内道外年代記 刊

一七三 骨董集 三卷 醒齋老人(山東京伝)作 武清等画 文化一〇序 天保七刊

四 一枚 二 一 一 一 一 冊